

科目名
アカデミックスキル演習Ⅱ
科目コード
N62R-231
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
本科目は、病院情報システムの概要およびその活用方法を理解するとともに、データを活用する際の情報管理の重要性とその方法を理解する。情報処理のための表計算ソフトを用いたデータの抽出、解析方法を理解する。
到達目標
1.病院の電子カルテシステムの概要とその活用方法について理解できる。 2.看護学生として、個人情報の扱いと情報管理の重要性について理解できる。 3.データを活用する際の注意事項、情報倫理の基礎知識を理解できる。 4.表計算ソフトを用いてデータ入力方法を理解し表およびグラフを作成できる。(DP7-6レベルⅡ) 5.入力されたデータの計算、解析が理解できる。(DP7-6レベルⅡ) 6.効果的なプレゼンテーションのための資料作成ができる。
学修（教育）方法
講義 AL：知識の定着・確認：演習課題の作成。
評価方法（1） 総括的評価の対象
・提出された課題等の提出物で100%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 1）病院の電子カルテシステムとその活用について理解する。 2）看護学生として、個人情報の扱いについて理解し、情報管理の重要性を理解する。 3）表計ソフトと用いてデータベースの作成方法が理解ができる。 4）入力されたデータの分析・解析方法が理解できる。 5）効果的なプレゼンテーションのための資料が作成できる。
評価方法（3） 評価基準 課題等の提出物（体裁・表現力・論理性等）評価100%として、点数化を行って、 S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、 B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、 D:理解不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
【事前学習】 ・事前に提示された資料をWebclassで確認し事前に読んでおく。 【事後学習】 ・演習後に課題に取り組んで提出する。
受講上の伝達事項

・本科目は、看護学生として、情報管理、情報倫理の知識を養うとともに、情報処理の基礎的技術を習得することを目指している。演習については、必ず自分でとくんでできるようにして欲しい。

・演習については、A,Bクラスにわかれて実施する。

・病院情報・情報倫理については、実習に行く前にも、必ず確認をして臨んで欲しい。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『30時間アカデミックOffice2019』	杉本くみ子・大澤栄子	実務出版 2019	978-4407348330

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/05/07(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション・情報管理			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	看護学生と情報管理			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/12(月)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表計算の基礎 1			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/12(月)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表計算の基礎 2			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/13(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10

	タイトル	A表作成 3			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/13(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表作成 4			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/14(水)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表関数・数式 5			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/14(水)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表関数・数式 6			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/05/15(木)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表関数・数式 7			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/05/15(木)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表関数・数式 8			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/05/16(金)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	A表グラフと図形 9			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/05/16(金)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	A表グラフと図形 1 0			

	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/05/19(月)	3 時限	講義	未定	12:30-13:40
	タイトル	情報倫理			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/05/26(月)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表計算の基礎 1			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/05/26(月)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表計算の基礎 2			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/05/27(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表作成 3			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/05/27(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表作成 4			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/05/28(水)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表関数・数式 5			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/05/28(水)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表関数・数式 6			
	担当者（所属）	山口 俊夫			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/05/29(木)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表関数・数式 7			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/05/29(木)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表関数・数式 8			
	担当者（所属）	藤井 佑実子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/05/30(金)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	B表グラフと図形 9			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/05/30(金)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	B表グラフと図形 1 0			
	担当者（所属）	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/06/16(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	病院情報管理			
	担当者（所属）	佐藤 美由紀 櫻井 好則			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/06/16(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	病院情報管理			
	担当者（所属）	佐藤 美由紀 櫻井 好則			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

科目名
キャリア発達論Ⅱ
科目コード
N72R-236
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 南 龍馬
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
看護職生涯発達学の視点から、女性医療人としてキャリアデザインをする必要性を理解し、キャリアビジョン実現のための具体的な方法を検討する能力を養う。起業家としての看護専門家の講演と学年を超えた討議をとおして、自身のキャリアを考える。学年を超えたグループワーク、協働教育をとおして、チームでのメンバーシップについて学ぶとともに、生死にかかわる多様な価値観を理解し、女性医療人として必要な倫理的態度を養う。
到達目標
1. 看護職生涯発達学の視点から、成人における生涯学習の必要性とその方法について理解できる。(DP7②-ⅠⅡ) 2. 自身の考える現在のキャリアビジョンについて述べるができる。(DP7②-ⅢⅣ) 3. キャリアビジョンの内容と課題について、昨年度からの自己の成長に気づくことができる。(DP7②-ⅠⅡ) 4. 女性医療人として生涯学習する機会を考える (DP7②-Ⅳ) 5. 起業家としての看護専門家の多様なキャリアを通して、自身のキャリアを考える。 6. チームでの効果的な話し合いをするための方法について理解できる。 7. 生死にかかわる多様な価値観があることを理解し、女性医療人として、いかにふるまうべきかを考えることができる。 8. グループワークをとおして、自分の考えを適切に表現し、適切なメンバーシップをとることができる。(DP5-Ⅱ,Ⅲ) 9. 女性医療人として、健康管理の必要性とその方法について理解し、自身の生活を振り返ることができる。
学修(教育)方法
講義 ・知識の定着・確認：課題レポート・アンケート（社会規範教育について実施） ・意見の表現・交換：グループワークをとおして、キャリアを考えるための意見を交換を行う。 ・自身のキャリアについて振り返りとレポート作成を行う。 ・質問は、対面での口頭および、担当教員とのメールによっても受けつける。
評価方法（1） 総括的評価の対象
参加の態度 20％、レポート等の提出物 80％
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 1) 看護職生涯発達学の視点から、成人の生涯学習の必要性を理解できる。(A-9-1①) 2) 看護職としてのキャリアを発展させるための学習機会とその方法について理解する。(A-9-1②) 3) チームでの効果的な話し合いの方法について理解できる。(D-6-3④) 4) 2年生のキャリアデザインができる。 ・ポートフォリオを使用した1年間の振り返りを個人およびグループワークをとおして行うとともに、今後の計画についての述べるができる。 5) NHR（看護学部人間関係論）：他学年合同ワークショップ ・他学年生とのグループディスカッションをとおして、「至誠と愛」にもとづく自身のキャリアについて深く考える。グループ内でメンバーシップ・リーダーシップについて考えることができる。 6) 生死にかかわる多様な価値観を理解し、女性医療人としてのふるまい方を考える。 ・解剖慰霊祭の参加 ・解剖慰霊祭ワークショップ（医学部協働教育） ・死生観について
評価方法（3） 評価基準

- ・グループワークの参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20%
- ・レポート（体裁・表現力・論理性等）評価80%として、点数化を行う、

S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、
B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、
D:理解不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前学習】

・初回講義では、個人ワークで各自の振り返りを行って参加すること。講義資料が配布される回は、事前に、Webclassから資料を読んだ上で授業に参加すること。

【事後学習】

・初回講義後は、各自の2年生の目標・計画・今年度のキャリアのレポート作成をとおして、自身のキャリアデザインを行うこと。各回の講義後は確認テストの実施、リアクションペーパーの提出を行うこと。

受講上の伝達事項

・初回講義日に、1年生時に配布された「ポートフォリオ」を活用して、1年間の振り返りを行う。

・NHR（看護学部人間関係論）は、他学年との混成グループで、先輩のキャリアを参考に、自身のキャリアデザインを考えるワークである。積極的に臨んでほしい。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/09(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	医療専門職と健康管理			
	担当者（所属）	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
2.	2025/04/11(金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション 振り返り社会規範			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
3.	2025/05/20(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	生涯学習と看護職生涯発達学			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/20(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25

	タイトル	看護職のキャリア			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/22(木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	吉岡弥生記念講演会			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/22(木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	吉岡弥生記念講演会			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/22(木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	吉岡弥生記念講演会			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/24(火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	NHR（看護学部人間関係論）2・3 年合同：キャリアを考える： 講演「起業家としての看護職」について			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/24(火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	NHR（看護学部人間関係論）2・3 年合同：キャリアを考える： グループディスカッションと発表：起業家の看護職との交流および討議			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/09/09(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05

	タイトル	死生観について			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/02(木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者（所属）	木林 和彦 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/10/02(木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者（所属）	木林 和彦 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/10/02(木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	解剖慰霊祭			
	担当者（所属）	木林 和彦 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/11/12(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	協働教育：解剖慰霊祭ワークショップ			
	担当者（所属）	木林 和彦 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/11/12(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	協働教育：解剖慰霊祭ワークショップ			
	担当者（所属）	木林 和彦 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療と人権
科目コード
N72E-238
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子
単位
1
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
医療における倫理の捉え方、倫理理論、原則論などの基本的知識、人権、自己決定等の主要概念について理解する。医療・看護をとりまく倫理的課題の特徴とその背景、歴史を理解するとともに、倫理的問題解決方法の理解を深める。
到達目標
1.生命倫理、看護倫理の倫理の捉え方、倫理の変遷を理解する。（DP 7 -① I II） 2.患者の人権および自己決定の基本的知識を理解し、人権を擁護するための方法を理解する。（DP7－① I III） 3.看護者の倫理綱領にもとづく職業倫理について理解する。 4.医療に生じやすい倫理的問題の特徴を理解し、問題の所在に気づくことができる。 5.倫理的問題解決のための理論、原則、考え方を理解する。（DP 7 －④ IV）
学修（教育）方法
講義
AL:・知識の定着・確認：課題レポートの作成をとおして、知識を深めて定着させるようにする。
評価方法（１） 総括的評価の対象
講義の視聴・レポート等の提出物100%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
１）生命倫理、看護倫理における倫理の捉え方、関連領域の倫理の変遷を理解できる。（B-3-2①） ２）人々の基本的人権について説明できる。（A-1-2①） ３）看護における人々の基本的人権が擁護される状況が理解できる。（A-1-2②） ４）医療・看護における倫理に関する規範・原則や指針、倫理綱領について説明できる（B3-2②） ５）患者の人権と自己決定、インフォームド・コンセントの主要な概念について説明できる（A-1-2③） ６）看護をとりまく倫理的課題とその背景や歴史を理解できる。（B-3-2③） ７）倫理的問題を解決するための理論や倫理原則、思考方法を理解できる。（A1-3③）
評価方法（３） 評価基準
・複数のレポート（体裁・表現力・論理性等）と課題を統合し、100点満点にて評価する。
S:きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、 B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、 D:理解不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
【事前学習】 ・各回の講義資料を事前にWebclassから入手して読んでおくこと。 【事後学習】 ・講義後は、リアクションペーパーの作成提出とともに、確認テストの実施によって、知識を確実なものにして欲しい。
受講上の伝達事項

・本科目の授業はすべて対面で行う。
・毎回の講義の後に、受講者間で各テーマについて議論する時間を設けるため、積極的に参加して欲しい。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護者のための倫理的合意形成の考え方・進め方』	吉武久美子	医学書院 2017	
2.	『Bioethics- nursing perspective 7e』	Megan-Jane Johnstone	Elsever 2019	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/06/04(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション・医療における倫理			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/06/04(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	人権とは・女性と人権			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/06/11(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	1 感染症と差別			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/06/11(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	2 出生前診断			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/06/25(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10

	タイトル	3 脳死・臓器移植			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/25(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	4 認知症・高齢者虐待			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/30(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	医療における倫理的問題解決の考え方			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/30(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	事例検討と倫理的問題解決			
	担当者（所属）	吉武 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

科目名
医療英語（Medical English I）
科目コード
M24E-168
科目責任者(所属)
遠藤 美香
科目担当者
遠藤 美香
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
本コースは医学部・看護学部両学部が開講される。初級者を対象とする。Medical English I では、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙を修得することを目指す。ペアワークやグループプレゼンテーションなどを演習として行い、医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で専門分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。
到達目標
人体の正常な構造と機能を説明できる。I-1-A-(1-2)-① 問題の優先度および重要度を判断出来る。I-2-B-(3-4)-① 自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。I-4-A-(3-4)-① 患者にわかる言葉を選択出来る。I-4-A-(3-4)-② 他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。II-2-D-(1-2)-② 学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。II-2-D-(3-4)-② 学んだことを他者に説明出来る。II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義、演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
１．出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。）50% ２．課題/レポート 30% ３．テスト 20%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けられる。 3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。 4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。 5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる 6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。 7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。 8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。
評価方法（３） 評価基準
上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）

B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

医学部・看護学部共に1〜4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。
（受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。）
実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。
基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて（例えば難しい内容など）日本語で講義します。

※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Health Matters: Health Awareness for College Students』	Tetsuro Fuji and Adam Murray	金星堂 2020	978-4-7647-4010-5

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 1			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 2			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	Health Matters 3			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 4			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 5			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 6			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 7			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 8			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 9			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 10			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 11			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 12			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	Health Matters 13			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療英語（Medical English II）
科目コード
M24E-169
科目責任者(所属)
遠藤 美香
科目担当者
遠藤 美香
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
本コースは医学部・看護学部両学部が開講される。初級者を対象とする。Medical English II ではMdeical English I同様、身近な健康問題をトピックとして、英語のネイティブスピーカーなら必ず知っているような語彙（一般用語）と医療の専門家ならではの専門用語の違いに焦点をあて、それらを実際に用いる文脈の中で語彙の修得を目指す。より専門的な文脈、場面を用いて医療英語の運用力を高める。また、Web上の信頼できる情報源を利用して、自ら英語で医療分野の最新情報収集、必要に応じた検索を自在にできるスキルを身につけることを目指す。
到達目標
人体の正常な構造と機能を説明できる。I-1-A-(1-2)-① 問題の優先度および重要度を判断出来る。I-2-B-(3-4)-① 自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 医学的情報をわかりやすく伝えることが出来る。I-4-A-(3-4)-① 患者にわかる言葉を選択出来る。I-4-A-(3-4)-② 他者を尊重して対話ができる。II-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。II-2-D-(1-2)-② 学修の中で興味を持ったことを自ら学べる。II-2-D-(3-4)-② 学んだことを他者に説明出来る。II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義、演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
１．出席・参加（授業中の演習を重視します。毎回出席が基本。）50% ２．課題/レポート 30% ３．テスト 20%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 2) 一般的な英単語と医療英語を区別し、使い分けられる。 3) 医療に関連したトピックについて英語で発信されている情報の内容を理解できる。 4) 医療の場面でコミュニケーションに不可欠な基礎的英語力の定着及び応用力の向上が見られる。 5) 信頼できる情報源を用いて、英語で必要な情報が得られる 6) 自ら英語で得た情報を他者に伝えることができる。 7) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。 8) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。
評価方法（３） 評価基準
上記の評価方法（総括的評価の対象）について、全ての総合点(100 点満点)で 60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）

B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

医学部・看護学部共に1〜4年生受講可能です。本コースの受講人数は12人程度とします。
（受講希望者多数の場合は抽選により決定、ただし両学部とも2年生を優先します。）
実際の運用を通して語彙獲得ができるような演習を多く取り入れますので、積極的に授業に参加できる学生を歓迎します。
基本的に授業は英語で行いますが、状況に応じて（例えば難しい内容など）日本語で講義します。

※受講確定後、教科書を必ず用意すること。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医学・医療系学生のための総合医学英語テキスト Step 1』	日本医学英語教育学会（編）	Medical View 2016	978-4-7583-0448-1

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	English for Medical Purposes 1			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fever（発熱）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	EMP: Anemia（貧血）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dehydration(脱水症)			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Obesity（肥満）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Headache（頭痛）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Chest Pain（胸痛）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Cough（咳）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Abdominal Pain（腹痛）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Dysphagia（嚥下障害）			

	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Hearing Loss（難聴）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Fracture（骨折）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	EMP: Pregnancy（妊娠）			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	遠藤 美香			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療人のための経済学A
科目コード
M11E-142
科目責任者(所属)
粟沢 尚志
科目担当者
粟沢 尚志
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
コロナ禍によって、全世界の人々が医療の大切さを改めて実感しました。健康と命を守る自衛か？それともおカネを得るために店舗の営業か？といった経済と医療のトレードオフ関係も大きな問題となりました。この講義では、コロナ禍によって日本の経済や社会保障はどのように変化したのか？人口減少という深刻な問題に直面する日本の経済や医療で大切なものとは何であるのか？を問います。 そして、その答えを得るために、おカネよりも人・健康・命を重視する考え方（そこには本学の建学の精神に示される吉岡彌生先生の考え方も、新 1 万円札の顔となった「日本資本主義の父」渋沢栄一の経営哲学も含まれます）を経済学から理解・解釈し、今後求められる経済や経営の望ましいあり方を考えていきます。それらは、医療人として役立つ大切な基礎知識となるでしょう。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I -2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I -2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
1. オンラインでの毎週の課題提出（10%） 2. オンラインでの中間レポートの提出（50%） 3. オンラインでの最終試験問題の提出（40%）
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1）経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2）経営学の基本の一つである経営戦略やマーケティングを理解できる 3）社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4）市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5）病院経営の経営戦略を具体的に説明・策定できる 6）人口減少と日本経済や社会保障の変化を説明できる
評価方法（3） 評価基準
a.出席：3分の2以上 b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項

-														
実務経験														
教科書														
参考書														
<table><tr><td>No</td><td>書籍名</td><td>著者名</td><td>上段：出版社 下段：出版年</td><td>ISBN</td></tr><tr><td>1.</td><td>『持続可能な福祉社会』</td><td>広井良典</td><td>ちくま新書 2006</td><td></td></tr></table>					No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006	
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN										
1.	『持続可能な福祉社会』	広井良典	ちくま新書 2006											
関連リンク														
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK														

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.コロナと社会保障①：外出自粛で命を守るか？ それとも経済活動か？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.少子化と社会保障①：少子化が進む経済学的理由とは？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.コロナと社会保障②：特別定額給付金の景気浮揚効果とは？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.コロナと社会保障③：ステイホームが通用しなかった理由とは？（ハームリダクション）			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5.コロナと社会保障④：トランプ前大統領のマスク輸出禁止			

	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.少子化と社会保障②：保育と待機児童問題の経済学的解決策			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7.コロナと社会保障⑤：なぜ日本はワクチン開発に失敗したのか？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8.少子化と社会保障③：低い女性の活躍度と低い日本経済の生産性			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9.コロナと社会保障⑥：アフターコロナに起きるインフレ			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.少子化と社会保障④：アフターコロナの日本経済			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.少子化と社会保障⑤：ベーシックインカムとは？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.WHOの健康転換モデルから考える社会経済と感染症			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.明治の偉人から学ぶ福祉国家の姿：北里柴三郎・高峰譲吉・渋沢栄一			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.福祉国家における父性原理と母性原理：今に生きる吉岡彌生先生の「至誠と愛」の精神			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	15.医療を経営学から考える：医療戦略論入門			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療人のための経済学B
科目コード
M11E-143
科目責任者(所属)
粟沢 尚志
科目担当者
粟沢 尚志
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
高い診療実績で競争力のある医療サービスや病院経営に役立つ経済学や経営学の基礎知識をわかりやすく学びます。経済学から見た高福祉国家スウェーデンの特徴（強み）とは何か？、病院経営における赤字の理由（黒字化させる方法）とは何か？、競争の変化が加速化するであろう病院経営において望ましい経営戦略とはなにか？、などを経済学・経営学の双方から学びます。激化するこれからの競争の中で、20年後にも生き残れる「競争力」のある医師・看護師であり続け、医療人としての高い「職業倫理観」を持ちながらも、医療サービス市場の中で競争優位を持つ（つまり差別化された）病院経営を可能とする戦略的思考を身に付けることが目標です。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。 I -2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I -2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
1. オンラインでの毎週の課題提出（10%） 2. オンラインでの中間レポートの提出（50%） 3. オンラインでの最終試験問題の提出（40%）
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1）経済学の基本である市場メカニズムを理解できる 2）経営学の基本である経営戦略を理解できる 3）社会保険の背景となる市場の失敗の概念を理解できる 4）市場メカニズムと公的医療の関係を説明できる 5）病院経営の経営戦略を説明できる 6）人口減少と日本経済や社会保障の変化を説明できる
評価方法（3） 評価基準
a.出席：3分の2以上 b.上記1～3の評価項目について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項

-				
実務経験				
教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医療戦略の本質』	マイケル・E・ポーター	日経B P 社 2009	
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1.経済学から見た公的年金保険の必要性			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2.経済学から見た公的医療保険の必要性			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3.行動経済学と医療①「なぜ日本の社会保障は変わらないのか？」			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4.行動経済学と医療②「抗がん剤治療をためらう患者さんへの説得」			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5.行動経済学と医療③「臓器提供の意思表示、子宮頸がんワクチンの接種」			

	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	5			
6.	2025/10/29(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済①：社会的共通資本である医療とは？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	6			
7.	2025/11/05(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7.宇沢弘文から学ぶ人間中心の経済②：宇沢の東京女子医大での講演から学ぶ			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	7			
8.	2025/11/12(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8.マイケル・ポーターから学ぶ医療戦略：経営戦略論の基礎			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	8			
9.	2025/11/19(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9.医療戦略と競争型医療への転換：20～30年後の医療の姿			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	9			
10.	2025/11/26(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10.ポーターの言う「良質な医療は安価である」とは？：医療費から診療実績へ			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	10			
11.	2025/12/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	11.20～30年後の医療と病院経営：学習によって医療イノベーションを起こす			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	11			
12.	2025/12/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	12.小泉政権が郵政民営化に成功したのに医療改革に失敗した理由とは？			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	13.所得格差と健康格差：社会疫学（地域でのゼロ次予防）を学ぶ			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	14.病院経営と非営利組織のマネジメント：「現代経営学の父」ドラッカーに学ぶ			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	15.V U C A（ブーカ）の時代の病院経営と価値基準：真・善・美そして健康			
	担当者（所属）	粟沢 尚志			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療人のための法学A
科目コード
M11E-144
科目責任者(所属)
中島 範宏
科目担当者
中島 範宏
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。 皆さんが医療現場で医療人として活躍するためには、こうした法知識を身につけて、正しく権利を行使し、医療人としての責務と向き合わなければなりません。この講義では、法を身近なものとして感じてもらうように、やさしく説明します。 「医療人のための法学A」では、最初に憲法、民法、刑法の基本を説明します。また、医療人や医療機関の役割について学び、医療と基本的人権に関する諸問題について学修します。後半では新型コロナウイルス感染症に代表されるような新興感染症に関する法的課題を扱うほか、倫理的なテーマでもある出生前診断、臓器移植、終末期医療に関する法についても学びます。また、皆さんが女性医療人になった際に役立つような労働者の権利についても学修します。 「医療人のための法学A」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずです。興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。
到達目標
①憲法と法律の違いについて理解し説明できる ②インフォームド・コンセントについて理解し説明できる ③患者の人権をめぐる諸課題について理解し説明できる ④医療提供者の役割と義務について理解し説明できる ⑤医療の倫理的課題と法について理解し説明できる ⑥労働者の権利や健康を守る法について理解し説明できる
学修（教育）方法
原則として対面で講義を行います。 ただし、履修希望者が多くて教室の収容定員を超過した場合には、講義動画を配信して視聴する形式に変更する可能性があります。
評価方法（１） 総括的評価の対象
出席点（４５％）とA4用紙２～５枚程度の分量のレポート課題（５５％）により評価します。 ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に３分の２以上の出席が必要です。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
A-1-1) 看護職としての使命、役割と責務 A-1-2) 看護の基盤となる基本的人権の理解と擁護 B-2-5) 社会の動向と保健・医療・福祉制度 B-3-1) 看護職の法的位置付け B-3-2) 看護における倫理
評価方法（３） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項

「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。
講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。
なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『憲法（第7版） 』	芦部信喜（著）・高橋和之（補訂）	岩波書店 2019	978-4000613224
2.	『医事法入門（第4版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
3.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
4.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
5.	『労働法入門』	水町勇一郎	岩波新書 2019	978-4004317814
6.	『社会保障法（第3版） 』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
7.	『入門・医療倫理Ⅰ（改訂版）』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
8.	『看護関係法令（第56版）』	森山幹夫	医学書院 2024	978-4260053709

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 法の役割と種類			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 憲法と人権			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 民法の役割			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 刑法の役割			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 社会保障としての医療			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	6 医師と看護職の義務			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療機関の種類と役割			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 患者の権利			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 インフォームド・コンセント			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	10 新興感染症と法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10

11.	2025/07/09(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	11 臨床倫理と法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 高齢者医療と終末期医療			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 脳死と臓器移植			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 出生前診断に関する訴訟			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 労働法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
医療人のための法学B
科目コード
M11E-145
科目責任者(所属)
中島 範宏
科目担当者
中島 範宏
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
皆さんの日々の暮らしは多くの法によって守られています。日本の医療制度も医療法や医師法・保健師助産師看護師法などの多く法律に支えられて成り立っています。 皆さんが医療現場で医療人として活躍するためには、こうした法知識を身につけて、正しく権利を行使し、医療人としての責務と向き合わなければなりません。この講義では、法を身近なものとして感じてもらうように、やさしく説明します。 「医療人のための法学B」では、大きく2つのテーマを扱います。1つ目は「医療事故と医療職の法的責任」で、医療事故にともなう民事責任、刑事責任、行政処分について具体的に学びます。2つ目は「医療を支える法制度」で、医師法、保健師助産師看護師法、医療法、医薬品医療機器等法、知的財産法、個人情報保護法、福祉関連法、社会保険関連法など重要な法律と制度について解説します。 「医療人のための法学B」の講義を通じて、医療上の諸問題に対して法的な見方ができるようになり、視野が広がることでしょう。法律知識や法律論を学ぶだけでなく、教養や社会常識が広がるように、関連する話題を含めて説明します。この講義の内容は国家試験対策にも役立つはずです。興味をもって聞いてくれる学生の受講を歓迎します。
到達目標
①医師・看護師および他職種の業務範囲について理解し説明できる ②民事責任、刑事責任、行政処分の違いを理解し説明できる ③医療を支える法律や諸制度について理解し説明できる ④医療保険制度および介護保険制度の役割について理解し説明できる ⑤診療情報の保護の重要性について理解し説明できる ⑥AI・ロボットなど先進医療技術の発展に伴う課題について理解し説明できる ⑦知的財産法の概要や課題について理解し説明できる
学修（教育）方法
原則として対面での講義を行います。 ただし、履修希望者が多くて教室の収容定員を超過した場合には、講義動画を配信して視聴する形式に変更する可能性があります。
評価方法（1） 総括的評価の対象
出席点（45％）とA4用紙2～5枚程度の分量のレポート課題（55％）により評価します。 ただし、レポート課題の評価を受ける資格を得るためには、当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要です。
評価方法（2） 評価項目
「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 A-1-1) 看護職としての使命、役割と責務 A-1-2) 看護の基盤となる基本的人権の理解と擁護 B-2-5) 社会の動向と保健・医療・福祉制度 B-3-1) 看護職の法的位置付け B-3-2) 看護における倫理
評価方法（3） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項

「医療人のための法学A」と「医療人のための法学B」を続けて履修した方が理解が深まると思いますが、どちらか一方のみを受講しても問題ありません。
講義スライドに講師の連絡先メールアドレスを表示しますので、いつでも質問をすることができます。
なお、下記の教科書欄に挙げている書籍は参考図書ですので購入する必要はありません。講義時にはスライド資料を配布します。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『医事法入門（第4版）』	手嶋豊	有斐閣アルマ 2015	978-4641220423
2.	『医事法講義』	米村滋人	日本評論社 2016	978-4535521759
3.	『医事法判例百選[第3版]』	甲斐克則ほか	有斐閣 2022	978-4641115583
4.	『社会保障法（第3版）』	菊池馨実	有斐閣 2022	978-4641243552
5.	『入門・医療倫理Ⅰ（改訂版）』	赤林朗	勁草書房 2017	978-4326102600
6.	『看護関係法令（第56版）』	森山幹夫	医学書院 2024	978-4260053709
7.	『入門 知的財産法（第3版）』	平嶋竜太	有斐閣 2023	978-4641243606

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	1 医師法と保健師助産師看護師法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	2 医療従事者の種類と身分法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	3 医療事故と民事責任（医療水準論）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3

4.	2025/10/15(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	4 医療事故と民事責任（因果関係）			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	5 医療事故と刑事責任			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	6 医療事故と行政処分			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	7 医療法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	8 個人情報保護法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	9 災害時の医療と法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	10 医薬品・医療機器に関する法律			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	11 患者の被害救済制度			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	12 AI・ロボット医療と法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	13 知的財産法			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	14 福祉に関する法律			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	15 医療保険と介護保険			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
英語Ⅱ-A
科目コード
N22R-152
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。 まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝わる英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。 次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしょう。
到達目標
1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。（DP2-レベルⅢ） 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得（DP2-レベルⅡ） 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。（DP2-レベルⅣ） 4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。（DP2-レベルⅠ） 5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。（DP2-レベルⅢ）
学修（教育）方法
4.アクティブラーニングとして以下を実施 本コースは第1モジュール：プレゼンテーション、第2モジュール：医療（看護）英語に分かれている。 第1モジュール 意見の表現交換：プレゼンテーション（スピーチ）の実施と聴衆（履修者）からのフィードバック・および意見交換 第2モジュール 知識の定着：授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク（テキストにある演習の実践）および、 その繰り返し（メンバーを変更して同じ内容を行う） その他：日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。
評価方法（1） 総括的評価の対象
第1モジュール リスニング・課題提出（10点） プレゼン・課題提出（35点） 参加度（5点） 第2モジュール 課題15% リスニング小テスト 10% 授業内取り組み点（答え合わせ、ロールプレイ演習等） 15% ロールプレイテスト 10%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
①ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。（B-2-3①） ②国際的視野で、看護の対象となる人への配慮について説明できる。（B-3-3②） ③人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。（A-4-1②）
評価方法（3） 評価基準
中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。

受講上の伝達事項

- 第1モジュールのプレゼンテーションのテキストは1年次に使用したものを引き続き使用します。
1. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。
2. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。
3. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松柏社	松岡 昇 2017年	978-4-88198-728-5
2.	『Welcome to the Listening World Task-based Practice in Real-life Situations 楽しいリスニングツアー』	金星堂	根岸雅史 2006年	978-4-7647-3836-2
3.	『ジムのキャンパスライフ』	音羽書房鶴見書店	伊藤 由起子 2013年	978-4-7553-0365-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/08(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2モジュールオリエンテーション（課題・成績評価・受講上の注意・テキストの紹介）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/08(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 オリエンテーション/ Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる準備 / Listening 1			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/15(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 8 キャンパスで使う英語表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/15(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 準備 / Listening 2			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/22(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 9 英語のリズム			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/04/22(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 3			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/20(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 10 メール表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/20(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 4			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/03(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 11 英語特有の表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/06/03(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/06/17(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 12 Japanglish			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/06/17(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 5			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/06/24(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 13 同義語			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/06/24(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 6			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/07/01(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 Unit 14 句読法			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/07/01(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 7			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/07/08(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 リスニング試験 後半の説明 グループ作成			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/07/08(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 8			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/09/02(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー「患者を迎える」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/09/02(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/09/09(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー「バイタルサイン測定」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/09/09(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 9			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/09/16(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー「痛みのアセスメント」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/09/16(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 10			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/09/30(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー「症状のアセスメント」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25

26.	2025/09/30(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 11			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2025/10/07(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー 試験1			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2025/10/07(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 12			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2025/10/14(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第2 ロールプレー 試験 2			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2025/10/14(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2025/10/28(火)	2 時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Final Listening Test			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31

科目名
英語Ⅱ-B
科目コード
N22R-152B
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
本コースは、国際人としての英語力を身に着けることと、看護という専門分野の英語を磨くことを目的としています。 まず、第一に自分の意見を自分の言葉で主張し、伝わる英語を身に着けます。スピーチやプレゼンテーションを作成し、発表することによって、情報を圧縮する能力、英語に特徴的な文章を構成する能力、コミュニケーションを取る時の態度・表現を習得します。 次に、将来臨床の現場で外国人の患者さんに対応するときに使用される医療語彙・表現を身に着けます。大事な情報を正確に伝えることによって、より患者さんに寄り添うことができることでしょう。
到達目標
1. 看護英会話として、平易かつ必須の日常会話の場面や表現になれる。(DP2-レベルⅢ) 2. 基本的な医療用語(medical terms)の習得 (DP2-レベルⅡ) 3. 看護・医療場面のさまざまなエピソードを扱った英文を読むことで、英文読解の基本を確認しながら、専門用語を含む英文および事例に慣れる。(DP 2 -レベルⅣ) 4. 自分の文化的背景を英語で説明できる。(DP2-レベルⅠ) 5. 異なる文化や背景を持つ他者を理解し、交流することができる。(DP2-レベルⅢ)
学修(教育)方法
4.アクティブラーニングとして以下を実施 本コースは第1モジュール：プレゼンテーション、第2モジュール：医療（看護）英語に分かれている。 第1モジュール 意見の表現交換：プレゼンテーション（スピーチ）の実施と聴衆（履修者）からのフィードバック および意見交換 第2モジュール 知識の定着：授業後のオンラインストリーミング動画の再生、およびその復習テスト ペアワーク（テキストにある演習の実践）および、 その繰り返し（メンバーを変更して同じ内容を行う） その他：日本語を話さないように工夫し、教員の英語を反復練習させる。
評価方法（1） 総括的評価の対象
第1モジュール リスニング・課題提出（10点） プレゼン・課題提出（35点）参加度（5点） 第2モジュール 課題15% リスニング小テスト 10% 授業内取り組み点（答え合わせ、ロールプレイ演習等） 15% ロールプレイテスト 10%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 ①ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。(B-2-3①) ②国際的視野で、看護の対象となる人への配慮について説明できる。(B-3-3②) ③人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。(A-4-1②)
評価方法（3） 評価基準
中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。

受講上の伝達事項

- 第1モジュールのプレゼンテーションのテキストは1年次に使用したものを引き続き使用します。
1. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。
2. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。
3. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『1分間・英語プレゼンテーション』	松柏社	松岡 昇 2017年	978-4-88198-728-5
2.	『Welcome to the Listening World Task-based Practice in Real-life Situations 楽しいリスニングツアー』	金星堂	根岸雅史 2006年	978-4-7647-3836-2
3.	『ジムのキャンパスライフ』	音羽書房鶴見書店	伊藤 由起子 2013年	978-4-7553-0365-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/08(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1モジュール オリエンテーション/ Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる準備 / Listening 1			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/04/08(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2モジュール オリエンテーション（課題・成績評価・受講上の注意・テキストの紹介 医療英語関連プリント配布）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/04/15(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 準備 / Listening 2			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2025/04/15(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35

	タイトル	第2 Unit 8 キャンパスで使う英語表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/22(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 3			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/04/22(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 9 英語のリズム			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/20(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表 / Listening 4			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/20(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 10 メール表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/03(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 02 学生生活を有意義に過ごすアイデアを述べる 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/06/03(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 11 英語特有の表現			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/06/17(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 5			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/06/17(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 12 Japanglish			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/06/24(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 準備 / Listening 6			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/06/24(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 13 同義語			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/07/01(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 7			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/07/01(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 Unit 14 句読法			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/07/08(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表 / Listening 8			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/07/08(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 リスニング試験 後半の説明 グループ作成			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/09/02(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 08 将来の計画について話す 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/09/02(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー「患者を迎える」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/09/09(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 9			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/09/09(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー「バイタルサイン測定」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/09/16(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 準備 / Listening 10			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/09/16(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー「痛みのアセスメント」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/09/30(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 11			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2025/09/30(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー「症状のアセスメント」			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2025/10/07(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表 / Listening 12			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2025/10/07(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー試験 1			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2025/10/14(火)	1 時限	講義	未定	09:00-10:10
	タイトル	第1 Mission 06 日本の文化を説明する 発表			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2025/10/14(火)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	第2 ロールプレー試験 2			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2025/10/28(火)	2 時限	試験	未定	10:25-11:35
	タイトル	第1 Final Listening Test			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31

科目名
学校保健(保健)
科目コード
N52E-227
科目責任者(所属)
上原 美子
科目担当者
上原 美子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
学校教育における学校保健の意義としくみ、学校組織のなかで養護教諭の職務の進め方の実際を学ぶ。
到達目標
1. 学校保健活動の意義、課題について理解できる。(DP－3 レベルⅠ) 2. 児童生徒の健康問題とその対応について説明できる。(DP－2 レベルⅡ) 3. 養護教諭の具体的な実践を学び、学校保健活動の進め方について理解できる。(DP－2 レベルⅡ)
学修(教育)方法
・知識の定着・確認：課題レポート、確認テスト ・意見の表現・交換：グループワーク・課題レポート ・応用志向：グループごとによるミニ保健指導の実践
評価方法(1) 総括的評価の対象
授業への意欲的参加10%、ワークシート(課題) 30%、レポート課題60%

評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 学校保健とは何か (1) 学校保健とは (2) 学校保健の推進者 (3) 学校保健の歴史 2. 学校保健行政と学校教育・学校保健組織活動 (1) 公衆衛生と学校保健 (2) 学校保健とヘルスプロモーション (3) 学校保健組織活動 3. 学校保健・学校安全計画、保健室経営 (1) 学校保健計画と学校安全計画 (2) 保健室経営計画 4. 健康観察・保健調査・健康診断 (1) 健康観察 (2) 学校における健康診断 5. 保健教育 (1) 保健教育の実践 (2) 保健指導の実践 6. 健康相談 (1) 学校における健康相談と法的根拠 (2) 学校における健康相談と基本的理解 7. こころの健康問題 (1) 子どもに起こるこころの健康問題 (2) こころの健康問題における教職員の対応 8. 特別支援教育 (1) 特別支援教育の理念と動向

- (2) 障害のある児童生徒に対する健康に関する支援
9. 食育
- (1) 学校における給食の歩み
10. 学校環境衛生
- (1) 学校環境衛生活動
11. 学校安全と学校危機管理
- (1) 学校安全とは
- (2) 学校危機管理

評価方法 (3)

評価基準

授業への意欲、ワークシート（課題）、レポート課題を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）

A.良く理解している（80-89）

B.平均的に理解している（70-79）

C.最低限は理解している（60-69）

D.理解が不十分である（0-59） のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修として、講義資料及び教科を読んで講義に参加してください。事後学修として、各講義ごとに講義復習テストに回答してください。

受講上の伝達事項

この授業は、学校現場における健康課題を幅広く扱うとともに、「教育」として健康をどう教えるかが重要です。自分の健康観と同時に児童生徒にどのように伝えるかも考えなが積極的に授業に参加してください。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『よくわかる！ 教職エクササイズ 8 学校保健 [第2版] 』』	柳園順子 編著	ミネルヴァ書房 2025	978-4-623-09612-1

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新訂版学校保健事務必携<第5次改訂版>』	学校保健・安全実務研究会編著	第一法規 2020	978-4-474-06863-6
2.	『学校教育の現代的課題と養護教諭』	河田史宝 監修	大学図書出版 2021	978-4-909655-54-7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/12(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション/学校保健とは			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/12(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校保健行政と学校教育・学校保健組織活動			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2

3.	2025/09/12(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	学校保健計画・学校安全計画・保健室経営			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/12(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	こころの健康問題			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/13(土)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	健康診断			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/13(土)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	発育・発達			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/13(土)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	保健教育①			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/19(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	保健教育②			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/09/19(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校生活で特に注意すべき子どもの病気			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/09/19(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40

	タイトル	健康相談			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/09/19(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	特別支援学校と学校保健			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/09/20(土)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	学校における感染症の予防と対策（健康観察を含む）/学校環境衛生			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/20(土)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	学校安全と学校危機管理			
	担当者（所属）	石塚 里沙			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/20(土)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	学校給食・食育			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/20(土)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	これから学校保健			
	担当者（所属）	上原 美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
基礎看護学各論Ⅳ
科目コード
N42R-191
科目責任者(所属)
見城 道子
科目担当者
見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
日常生活行動と心身のメカニズムとの関連を理解したうえで、健康状態を系統的に情報収集し査定し、看護実践に適用するヘルスアセスメントの基本技術を修得する。
到達目標
1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。(DP4) 2.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要な知識について説明できる。(DP1,DP2,DP3,DP4) 3.日常生活行動からみるヘルスアセスメントに必要なフィジカルイグザミネーション技術を正確かつ安全に実施できる。(DP4) 4.統合演習を通して、対象者に配慮しながら、看護者としてふさわしい態度でヘルスアセスメントを実施できる。(DP4、DP7)
学修（教育）方法
講義・演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
筆記試験90%、参加の態度・提出物10%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1.ヘルスアセスメントの概念と意義を説明できる。〔D-1-2〕①～②〕 2.フィジカルイグザミネーションの基本的技術について説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 3.日常生活行動「コミュニケーション」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 4.日常生活行動「食」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 5.日常生活行動「活動と休息」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 6.日常生活行動「排泄」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 7.日常生活行動「清潔」のヘルスアセスメントの方法を説明・実施できる。〔D-2-2〕(1)①～⑥〕 8.統合演習を通して、対象者のヘルスアセスメントを実施できる。〔A-3-1〕①〕〔B-2-3〕①②③④⑥〕〔C-1-4〕②③④〕
評価方法（3） 評価基準
筆記試験・提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
（1）事前学習 ・講義：講義の単元についての教科書の該当ページを読む。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。

(2) 事後学習 ・講義：担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する。 ・演習：自己評価表を確認して重要なポイントを理解できたか確認する。担当教員に指示された事後課題を実施する。

受講上の伝達事項

(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、人体の構造と機能 ・演習：演習計画を読み演習内容を把握する。自己評価表を読み行動目標を把握する。担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する。 (2) 課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。 (3) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど） 「基礎看護学ガイダンス」を参照する。本科目の課題提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。 (4) すべての演習において、対象者への倫理的配慮に基づく態度で臨むこと。
--

実務経験

○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う
---	----------------------------------

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント：看護形態機能学の枠組みを用いて』	大久保暢子	日本看護協会出版会 2016	9784818019850
2.	『写真で分かる 看護のためのフィジカルアセスメントアドバンス』	守田美奈子監修	インターメディカ 2020	9784899964087

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護形態機能学 生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会 2017	9784818020610

関連リンク

--

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK
--

--

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/16(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	ヘルスアセスメント概論 1			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/04/16(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	ヘルスアセスメント概論 2			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/04/21(月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーションのヘルスアセスメント			
	担当者（所属）	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			

4.	2025/04/28(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	活動と休息のヘルスアセスメント			
	担当者（所属）	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/28(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	活動と休息のヘルスアセスメント			
	担当者（所属）	稲野辺 奈緒子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/09(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	食のヘルスアセスメント 1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/09(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	食のヘルスアセスメント 2			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/23(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	排泄のヘルスアセスメント1			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/05/23(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	排泄のヘルスアセスメント2			
	担当者（所属）	柏崎 郁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/06/03(火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	フィジカルイグザミネーション演習（A/B）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10

11.	2025/06/03(火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	フィジカルイグザミネーション演習 (A/B)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/06/03(火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	フィジカルイグザミネーション演習 (A/B)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/06/05(木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 (演習A/B)			
	担当者 (所属)	見城 道子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/06/06(金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 (演習A/B)			
	担当者 (所属)	見城 道子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/06/06(金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	ヘルスアセスメント演習 (演習A/B)			
	担当者 (所属)	見城 道子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/06/13(金)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

科目名
基礎看護学各論Ⅴ
科目コード
N42R-192
科目責任者(所属)
見城 道子
科目担当者
見城 道子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
看護過程が人間関係を基盤とした看護の問題解決過程であることを理解し、看護理論に基づき看護実践するための看護過程展開の技術を修得する
到達目標
1. 看護過程の概念を理解する（DP4-2-1） 1）狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できる 2）人間関係成立発展と問題解決過程を説明できる 2. 看護過程展開の構成要素を理解する（DP4-2-1） 1）看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できる 3. 事例演習を通して看護過程展開のプロセスを理解する（DP4-2-2、DP4-2-3） 1）アセスメントのプロセスを説明できる （1）患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できる （2）患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できる （3）より健康な状態に変化するための必要条件について、局所、全身、心、社会関係の視点から記述できる （4）治療による日常生活の規制および規制を受けて生活する患者の感情を推測して記述できる （5）(3)と(4)を総合して解決を要する対立を見出し、看護上の問題を特定して記述できる 2）計画立案のプロセスを説明できる（DP4-2-4） （1）原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できる （2）原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できる （3）原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できる （4）短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できる 3）実施のプロセスを説明できる（DP4-2-5） （1）看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確かめる必要性を理解できる （2）患者に変化がない場合に看護計画を実施できることを理解できる （3）実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察し正確に記述する必要性を理解できる （4）実施した看護の報告の方法を理解できる 4）評価のプロセスを説明できる（DP4-2-1） （1）患者の反応を基に実施した看護を評価できる （2）短期目標の達成度を根拠を示して記述できる （3）立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できる
学修（教育）方法
講義、演習（個人ワーク、グループワーク）
評価方法（1） 総括的評価の対象
筆記試験80%、事前・事後課題など提出物20%
評価方法（2） 評価項目

「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載				
1. 看護過程の概念を理解できた【D-1-1】				
1) 狭義の看護過程と広義の看護過程を説明できた				
2) 人間関係成立発展と問題解決過程を説明できた				
2. 看護過程展開の構成要素を理解できた【D-1-1～4】				
1) 看護過程展開がアセスメント、問題の明確化、計画立案、実施、評価のプロセスからなることを説明できた				
3. 事例演習を通して看護過程展開のプロセスを理解できた				
1) アセスメントのプロセスを理解できた【D-1-2】				
1) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集し全体像を記述できた				
2) 患者の発達段階、健康障害の種類、健康レベル、生活過程の特徴を記述できた				
3) 収集した情報をヘンダーソンの基本的看護の構成要素に基づいて分類整理できた				
4) 主観的情報と客観的情報を識別することができた				
5) ニードの充足・未充足を基準値や患者の普段の状態と関連づけて記述できた				
6) ニードの関連性を整理・統合して基本的ニーズの充足状況を明らかにし、看護上の問題を特定できた				
2) 計画立案のプロセスを理解できた【D-1-3】				
1) 原則を踏まえて看護上の問題とその根拠を記述できた				
2) 原則を踏まえて看護上の問題の優先順位を設定し記述できた				
3) 原則を踏まえて長期目標および看護上の問題について短期目標を設定し記述できた				
4) 短期目標を達成するための看護計画として観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案し記述できた				
3) 実施のプロセスを理解できた【D-1-3】				
1) 看護計画を立てた時点と患者に変化がないことを確認したうえで実施する必要性を説明できた				
2) 実施した看護および実施中、実施後の患者の反応を観察することができた				
3) 実施した看護と患者の反応を正確に記述し報告できた				
4) 評価のプロセスを理解できた【D-1-4】				
1) 患者の反応を基に実施した看護を評価できた				
2) 短期目標の達成度を根拠を示して記述できた				
3) 立案した看護計画の終了、修正、追加、継続の必要性を記述できた				
評価方法（3） 評価基準				
筆記試験80%、参加の態度・提出物20%を100点満点にて点数化する。				
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修				
(1) 事前学習 担当教員に指示された事前準備や事前課題を実施する				
(2) 事後学習 担当教員が指示した課題の実施、および学修内容をまとめて復習する				
受講上の伝達事項				
(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能				
(2) 課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。				
(3) 受講上の留意事項：「基礎看護学ガイダンス」を参照する。提出期限・方法や変更については各単元担当教員から通知されます。尚、授業資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則した取り扱いとします。				
実務経験				
☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナイチンゲールと「三重の関心」：病をいやす看護、健康をまもる看護』	フローレンス・ナイチンゲール早野ZITO真佐子訳	日本看護協会出版会 2020年	9784818023079
2.	『新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ第6版』	深井喜代子	メチカルフレンド社 2021年	9784839233815
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『科学的看護論第3版 新装版』	薄井坦子	日本看護協会出版会 2014年	9784818018655
2.	『系統看護学講座専門2基礎看護学2基礎看護技術第13版』	薄井坦子、小玉香津子、三瓶真貴子、新田なつ子	医学書院 2002年	2147483647
3.	『新体系看護学全書基礎看護学1看護学概論 第5版』	宮脇美保子	メチカルフレンド社 2021年	9784839233808
4.	『人間対人間の看護』	ジョイス・トラベルビー	医学書院 1974年	9784260344876
5.	『看護の基本となるもの 再新装版』	ヴァージニア・ヘンダーソン湯横ます、小玉香津子訳	日本看護協会出版会 2016年	9784818019966
6.	『看護覚え書 改訂第8版』	フローレンス・ナイチンゲール 湯横ます [[ほか] 訳	現代社 2023年	9784874741993
7.	『何かなぜ看護の情報なのか』	薄井坦子	日本看護協会出版会 1992年	4818003689

8.	『日常生活行動からみるヘルスアセスメント：看護形態機能学の枠組みを用いて』	大久保暢子	日本看護協会出版会	9784818019850
			2016年	
9.	『看護形態機能学：生活行動からみるからだ第4版』	菱沼典子	日本看護協会出版会	9784818020610
			2017年	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/06/16(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	看護過程の概念と展開方法			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/06/20(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	事実の情報化			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/06/23(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	事実の情報化			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/06/23(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/06/26(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護の必要性の明確化・優先順位の決定			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/26(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	看護計画（目標設定・具体策の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/30(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護計画（目標設定・具体策の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/30(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	実施・評価			
	担当者（所属）	見城 道子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/07/04(金)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	筆記試験			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
基礎看護学実習Ⅱ
科目コード
N42R-211
科目責任者(所属)
見城 道子
科目担当者
見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
地域包括ケアシステムにおける実習病院の機能を理解し、入院という特殊な生活過程にある患者に関心を持ち、人間関係を基盤として看護過程を展開することを通して、保健医療チームの一員である看護専門職としての実践に必要な基礎的能力を養う。
到達目標
1. 生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができる。(DP1-Ⅰ) 2. 患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できる。(DP2-Ⅰ) 3. 患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できる。(DP3-Ⅰ) (DP4-Ⅰ) 4. 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。(DP4-Ⅰ) 5. 患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立(律)に配慮した看護を実践できる。(DP4-Ⅰ) 6. 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができる。(DP5-Ⅰ) 7. ケアチームにおける協働の重要性を理解できる。(DP5-Ⅰ) 8. 臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できる。(DP7-Ⅰ) 9. 実習生として責任と誠意ある行動がとれる。(DP7-Ⅰ) 10. 現在の自己の看護者としての能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できる。(DP7-Ⅰ)
学修(教育)方法
臨地実習・学内実習
評価方法(1) 総括的評価の対象
実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 生活者としての患者を取り巻く環境と生活を全体として考えることができた。(DP1-Ⅰ) 1) 実習病院・病棟の構造と設備を確認し、記述できた。 2) 患者にとつての入院生活の意味を、入院前の生活と関連づけて考え、記述できた。 3) 家族にとつての患者の入院生活の意味を考え、記述できた。 4) 患者の心理的状況を理解し、記述できた。 5) 患者の社会的状況を理解し、記述できた。 2. 患者の多様な背景と現在の状況について理解を深め、患者と交流できた。(DP2-Ⅰ) 1) 患者の身体的・心理的・社会的状況に関する事実を時系列で整理できた。 2) 患者の現在の生活の様子を記述できた。 3) 患者の体験している不自由さや苦痛に対して共感的態度を表現できた。 3. 患者の発達段階と社会的背景を捉え、健康障害が生活へ及ぼす影響を理解できた。(DP3-Ⅰ) 1) 患者の発達段階、健康障害の種類と段階を記述できた。

- 2) 患者のヘルスアセスメントに必要な主観的情報と客観的情報を収集できた。
 - 3) 基本的ニーズの関連性を整理・統合して、充足状況を明らかにすることができた。
 - 4) 患者がより健康な状態に変化するための身体的・心理的・社会的条件を記述できた。
 - 5) 看護上の問題を特定し、その根拠を記述できた。
4. 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。(DP4- I)
- 1) 患者の健康レベルを考慮し、患者との人間関係の成立発展を通して看護を実践できる。
 - 2) 患者に看護援助の目的、時間、留意点を説明し、了解を得てから実施できた。
 - 3) 実施した看護援助の結果として、患者の反応を記述できた。
5. 患者の健康レベルや健康課題に即して看護過程を展開し、安全・安楽・自立（律）に配慮した看護を実践できる。(DP4- I)
- 1) 少なくともひとつの看護上の問題について、長期目標と短期目標を設定できた。
 - 2) 短期目標を達成するために、観察計画(OP)、ケア計画(CP)、教育計画(EP)を立案できた。
 - 3) 観察計画を、患者の安全・安楽・自立（律）に配慮して立案できた。
 - 4) 患者の反応に基づき、看護計画と実施した看護援助を評価できた。
 - 5) 短期・長期目標の達成度を根拠を示して評価できた。
 - 6) 看護計画の終了、修正、追加、継続について記述できた。
6. 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割を理解し、多職種連携・協働の方法について考えることができた。(DP5- I)
- 1) 地域包括ケアシステムにおける実習施設の役割について記述できた。
 - 2) 実習施設における多職種連携の意味について記述できた。
7. ケアチームにおける協働の重要性を理解できた。(DP5- I)
- 1) 受け持ち患者に関わるケアチームを構成する職種の名称と役割を記述できた。
 - 2) 受け持ち患者の看護を通して、ケアチームにおける協働の意味を理解できた。
8. 臨地実習で実践した看護の意味を、理論に基づいて考察できた。(DP6- I)
- 1) 学生自身の看護実践場面をあげて、看護の学びを記述できた。
 - 2) 学生自身の看護の学びを既習の理論や考え方に照らして説明できた。
 - 3) レポートはチェックリストの項目を満たす内容であった。
9. 実習生として責任と誠意ある行動がとれた。(DP7- I)
- 1) 患者の個人情報保護を徹底できた。
 - 2) 時間を守って行動できた。
 - 3) 誠意あるふるまいができた（挨拶、言葉遣い、所作、持参物）。
 - 4) 身だしなみを整えることができた。
 - 5) 提出期限内に記録物を提出できた。
 - 6) 自主的に健康を管理できた。
10. 現在の自己の看護者としての能力を客観的に評価し、今後の課題を提示できた。(DP7- I)
- 1) 自己評価表を用いて実習目標の到達度を評価できた。
 - 2) 今後の課題を発見し、記述できた。

評価方法（３） 評価基準				
評価項目に基づき、実習記録・実習レポート60%、実習内容・態度40%を点数化し、本学の規定に則り、総合点を評価する。				
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。				
事前・事後学修				
事前学習/事後学習の詳細については、配布される「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照。				
受講上の伝達事項				
(1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目:看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、 基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、人体の構造と機能、地域包括ケア概論 ＊基礎看護学各論Ⅴに合格していること。 (2) 課題のフィードバック方法：単元の担当教員が掲示する。 (3) 受講上の留意事項 「基礎看護学ガイダンス」、「基礎看護学実習Ⅱ要項」を参照する。本科目で使用する記録用紙の提出期限・方法や変更事項については各単元担当教員から通知される。尚、配布資料はすべて、学生便覧「学生生活において接する情報の取り扱いに関する指針 B：著作権保護の対象となる情報に関する取扱い上の指針」に則して取り扱うこと。 (4) 実習の詳細は、全体オリエンテーションおよび教員別オリエンテーションで説明する。				
実務経験				
○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護実習の心構えと実際(最新基礎看護技術DVDシリーズ；3；診療・その他編；第8巻)（DVD) 』	丸善出版	丸善出版映像メディア部 2014	9784839501594
2.	『実習の心得(看護教育シリーズ；看護学生のための初めての実習ガイド；vol.1；基本編)（DVD) 』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434319
3.	『実習の実際(看護教育シリーズ；看護学生のための初めての実習ガイド；vol.2；実践編)（DVD) 』	医学映像教育センター	医学映像教育センター 2011	9784862434326

4.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 上巻』	福地本晴美編; 昭和大学附属病院看護部 著	日総研出版 2017	9784776018391
5.	『意味づけ・経験知でわかる疾患別病態生理看護過程 3版 下巻』	福地本晴美編; 昭和大学附属病院看護部 著	日総研出版 2017	9784776018407
6.	『看護過程に沿った対症看護：病態生理と看護のポイント 5版』	市村久美子ほか	学研メディカル秀潤社 2018	9784780911954
7.	『アセスメントに使える疾患と看護の知識(プチナースBooks)』	池西静江, 小山敦代, 西山ゆかり編	照林社 2016	9784796523684
8.	『緊急度・重症度からみた症状別看護過程+病態関連図 3版』	井上智子, 稲瀬直彦編	医学書院 2019	9784260038539
9.	『経過がみえる疾患別病態関連マップ 2版』	山口瑞穂子, 関口恵子監修	学研メディカル秀潤社 2016	9784780912319
10.	『エビデンスに基づく症状別看護ケア関連図 改訂版』	小坂橋喜久代, 山本則子編集	中央法規出版 2013	9784805837771
11.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 1 (看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メチカルフレンド社編集部編	メチカルフレンド社 2017	9784839215811
12.	『看護学生のための疾患別看護過程 ナーシングプロセス 2 (看護学生のためのよくわかるBOOKs) 2版』	メチカルフレンド社編集部編	メチカルフレンド社 2017	9784839215828
13.	『根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版』	新見明子編	南江堂 2021	9784524248391
14.	『看護過程展開ガイド：実習記録の書き方がわかる：ヘンダーソン、ゴードン、NANDA-I、オレム、ロイ第2版』	任和子編著	照林社 2022	9784796525497

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/07/04(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	看護過程展開演習 1（看護上の問題）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/07/04(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	看護過程展開演習 2（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/07/09(水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	看護過程展開演習 3（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/07/09(水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 4（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/07/09(水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程展開演習 5（看護計画の立案）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/07/10(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	看護過程展開演習 6 A（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/07/10(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	看護過程展開演習 6 B（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/07/10(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程展開演習 6 C（看護援助の実践）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/07/11(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35

	タイトル	看護過程展開演習 7（評価）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/27(木)	1 時限	実習	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	全体オリエンテーション 1			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/11/27(木)	2 時限	実習	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	全体オリエンテーション 2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/11/27(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	施設オリエンテーション 1			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/11/27(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	施設オリエンテーション 2			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/11/28(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習（看護技術演習 1）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			

		村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/11/28(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習（看護技術演習 2）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/11/28(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習（看護技術演習 3）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/11/28(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習（看護技術演習 4）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/12/01(月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	学内実習（看護師との対話演習）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/12/02(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/12/02(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/12/03(水)	3 時限	実習	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	病院オリエンテーション			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/12/04(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	見学実習 1			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/12/04(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	見学実習 2			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/12/08(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/12/08(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングA			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2025/12/08(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2025/12/08(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	シャドーイングA			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2025/12/09(火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2025/12/09(火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2025/12/09(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30
31.	2025/12/09(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	シャドーイングB			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				31
32.	2025/12/10(水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				32
33.	2025/12/10(水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				33
34.	2025/12/10(水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				34
35.	2025/12/10(水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	シャドーイングC			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				35
36.	2025/12/11(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10

	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				36
37.	2025/12/11(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				37
38.	2025/12/11(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				38
39.	2025/12/11(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				39
40.	2025/12/11(木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				40
41.	2025/12/11(木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			

		村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				41
42.	2025/12/12(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
43.	2025/12/12(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
44.	2025/12/12(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				44
45.	2025/12/12(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				45
46.	2025/12/12(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				46
47.	2025/12/12(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				47
48.	2025/12/15(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				48
49.	2025/12/15(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				49
50.	2025/12/15(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				50
51.	2025/12/15(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				51
52.	2025/12/15(月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				52
53.	2025/12/15(月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				53
54.	2025/12/16(火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				54
55.	2025/12/16(火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				55
56.	2025/12/16(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				56
57.	2025/12/16(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				57
58.	2025/12/16(火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				58
59.	2025/12/16(火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				59
60.	2025/12/17(水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				60
61.	2025/12/17(水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				61
62.	2025/12/17(水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				62
63.	2025/12/17(水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05

	タイトル	学内実習（AL）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				63
64.	2025/12/18(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				64
65.	2025/12/18(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				65
66.	2025/12/18(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				66
67.	2025/12/18(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				67
68.	2025/12/18(木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（A班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			

		村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				68
69.	2025/12/18(木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				69
70.	2025/12/19(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				70
71.	2025/12/19(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				71
72.	2025/12/19(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				72
73.	2025/12/19(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				73
74.	2025/12/19(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				74
75.	2025/12/19(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (A班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				75
76.	2026/01/15(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				76
77.	2026/01/15(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				77
78.	2026/01/15(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				78
79.	2026/01/15(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				79
80.	2026/01/15(木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				80
81.	2026/01/15(木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				81
82.	2026/01/16(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				82
83.	2026/01/16(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				83
84.	2026/01/16(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				84
85.	2026/01/16(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				85
86.	2026/01/16(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				86
87.	2026/01/16(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				87
88.	2026/01/19(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				88
89.	2026/01/19(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				89
90.	2026/01/19(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40

	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				90
91.	2026/01/19(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				91
92.	2026/01/19(月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				92
93.	2026/01/19(月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				93
94.	2026/01/20(火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				94
95.	2026/01/20(火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子			

		村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				95
96.	2026/01/20(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				96
97.	2026/01/20(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				97
98.	2026/01/20(火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				98
99.	2026/01/20(火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				99
100.	2026/01/21(水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				100
10 1.	2026/01/21(水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				101
10 2.	2026/01/21(水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				102
10 3.	2026/01/21(水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				103
10 4.	2026/01/22(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				104
10 5.	2026/01/22(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				105
10 6.	2026/01/22(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				106
10 7.	2026/01/22(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				107
10 8.	2026/01/22(木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				108
10 9.	2026/01/22(木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				109
11 0.	2026/01/23(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				110
11 1.	2026/01/23(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習（B班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				111
11 2.	2026/01/23(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				112
11 3.	2026/01/23(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				113
11 4.	2026/01/23(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				114
11 5.	2026/01/23(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (B班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				115
11 6.	2026/01/26(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				116

11 7.	2026/01/26(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				117
11 8.	2026/01/26(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				118
11 9.	2026/01/26(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				119
12 0.	2026/01/26(月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				120
12 1.	2026/01/26(月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				121
12 2.	2026/01/27(火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子			

		稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				122
12 3.	2026/01/27(火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				123
12 4.	2026/01/27(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				124
12 5.	2026/01/27(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				125
12 6.	2026/01/27(火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				126
12 7.	2026/01/27(火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				127
12 8.	2026/01/28(水)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				128
12 9.	2026/01/28(水)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				129
13 0.	2026/01/28(水)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				130
13 1.	2026/01/28(水)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				131
13 2.	2026/01/29(木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				132
13 3.	2026/01/29(木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			

	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				133
13 4.	2026/01/29(木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				134
13 5.	2026/01/29(木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				135
13 6.	2026/01/29(木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				136
13 7.	2026/01/29(木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				137
13 8.	2026/01/30(金)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習（C班）			
	担当者（所属）	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				138
13 9.	2026/01/30(金)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				139
14 0.	2026/01/30(金)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				140
14 1.	2026/01/30(金)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				141
14 2.	2026/01/30(金)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				142
14 3.	2026/01/30(金)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				143

14 4.	2026/02/02(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				144
14 5.	2026/02/02(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				145
14 6.	2026/02/02(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				146
14 7.	2026/02/02(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				147
14 8.	2026/02/02(月)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				148
14 9.	2026/02/02(月)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子			

		稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				149
15 0.	2026/02/03(火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				150
15 1.	2026/02/03(火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				151
15 2.	2026/02/03(火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				152
15 3.	2026/02/03(火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				153
15 4.	2026/02/03(火)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				154
15 5.	2026/02/03(火)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	臨地実習 (C班)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				155
15 6.	2026/02/16(月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				156
15 7.	2026/02/16(月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				157
15 8.	2026/02/16(月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				158
15 9.	2026/02/16(月)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	学内実習 (AL)			
	担当者 (所属)	見城 道子 柏崎 郁子 稲野辺 奈緒子 村越 望 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				159

科目名
教育学概論
科目コード
N12E-131
科目責任者(所属)
高倉 美帆
科目担当者
高倉 美帆
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
1. 人間の成長・発達、及び、文化や社会の継承・発展において、教育がどのような機能や意味を持つのかを、教育学的視座から理解する。 2. 歴史を通じて形成されてきた教育と学習についての基本的概念や思想を理解した上で、自らの学習経験や様々な教育に関わる事象について検討し、自らの教育観を形成する。 3. 子どもや家庭に関する思想・歴史・制度に関する理解を踏まえることで、それらに関する現代的課題への解決策を考案する。 4. 対人援助である教育と看護の異同について考える契機を得る。
到達目標
【知識・技能】 ・教育を構成する諸原理について、国内外の歴史的経緯を踏まえつつ、その正負の両面から客観的に考察することができる。 ・現実にある教育上の諸問題や家庭をめぐる問題について理解し、その対処法について事例を踏まえながら他者と共に検討することができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・講義で扱った内容、及び、自主学習や自らの経験を踏まえて、教育事象について考察を加えることができる。 ・他者の意見を承り、自分の意見と比較しながら、自分の意見を述べる（話す・書く）ことができる。 【関心・意欲】 ・現代の教育をとりまく諸問題について関心を持ち、自ら調べ学修することができる。
学修（教育）方法
講義、演習（グループ・ワークを含む）
評価方法（1） 総括的評価の対象
毎回のコメント・ペーパー（30%）※期末レポート（70%）
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 1. 自分の学習経験と重ねた以下のテーマに関する関心の広がり、理解度 2. 以下のテーマと保健医療看護分野における教育への関連性の理解 ①人間の発達と教育の必要性 ②社会の変動と教育の関係 ③教育の目標・評価・学力の捉え方 ④カリキュラム開発の必要性 ⑤生活指導及び教育相談の必要性と在り方 ⑥保護者との適切な関係性の在り方 ⑦教師の力量とアイデンティティ形成 ⑧共生の教育のための観点
評価方法（3） 評価基準 講義内のコメントペーパー、期末レポートを総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

1. 事前学修：講義のテーマについて情報収集し、整理しておくこと。
2. 事後学修：授業での問いかけや気づきをまとめ、コメントペーパーを提出すること。授業で学んだことを整理し、まとめること。

受講上の伝達事項

小学校・中学校・高校・大学で受けた教育と自分の学習経験を想起し、その意味を捉え直すとともに、現代社会において、教育が抱えている複雑な課題を自由に考える機会として下さい。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『授業時に資料・レジュメ等を配布するため、指定なし』			

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『適宜紹介する』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション：これまで受けてきた教育体験を振り返る			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/23(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/23(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	教育の概念（1）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/23(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	教育の概念（2）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/08(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	教育の概念 (3)			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/21(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	日本の学校教育 (1) 戦前の教育：学制の成立から大政翼賛下の教育、道徳教育を中心に			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/21(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	日本の学校教育 (2) 戦後民主主義と教育の展開			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/04(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	日本の学校教育 (3) 現代の教育問題			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/04(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	学校教育の問い直し (1)			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/06/09(月)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	学校教育の問い直し (2)			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/06/19(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	学校教育の問い直し まとめ			
	担当者 (所属)	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/06/19(木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	現代教育の課題（1）（グループワーク含む）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/06/26(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	現代教育の課題（2）（グループワーク含む）			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/06/26(木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	まとめ(1)			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/07/03(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	まとめ(2)			
	担当者（所属）	髙倉 美帆			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
芸術表現法
科目コード
N12E-148
科目責任者(所属)
大岡 直美
科目担当者
大岡 直美
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
総合芸術と言われるクラシックバレエの舞台作品を鑑賞し、バレエ・レッスンおよび体カトレーニングの実技を通して、身体の使い方や身体表現を実践し、自分自身の「からだ」や他者の「からだ」について文化的・動作的理解を深める。
到達目標
1. 表現するための身体として、必要なトレーニング方法や表現方法を理解し実践できる。 2. 表現する他者とかかわりの中で、パフォーマンス作品が成立していく過程を理解できる。 (DP1-レベルⅠ、Ⅳ)
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
受講時の積極性・意欲などの取り組み方 → 80％、 レポート等の課題提出物 → 20％
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
授業への積極的な参加、意欲的な取り組み方を中心に評価する。（A-9-1③） 1. パフォーマンス、ダンス、舞台とは ・パフォーマンス芸術の歴史の変遷と最近の動向 2. 作品と表現方法 ・クラシックバレエ作品、ネオクラシック作品 3. 姿勢と体の構造 ・基本姿勢、ストレッチ エクササイズ 4. 身体の使い方 ・バー＆センター エクササイズ、フロア エクササイズ 5. トレーニングについて ・筋力、重心、バランス 6. 表現する ・アンシェヌマン（まとまった一連の動き） 7. 身体表現と芸術性について ・動きの表現
評価方法（3） 評価基準
授業への参加態度・取り組み方・課題提出などを総合的に評価し、100点満点で60点以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学修：講義のテーマについて情報収集し、整理しておく。 事後学修：授業で学んだことを整理し、まとめる。
受講上の伝達事項
1.講義内容に実技を含むので、体調を整えて授業に出席してください。 2.実技には、動きやすい服装を準備してください。
実務経験

教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『バレエとモダン・ダンス - その歴史』	ジャック・アングロン （訳者）湯河京子	音楽之友社 1993	
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/04(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	パフォーマンス芸術に関する概要、舞台作品を観る①			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/04(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方①（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/11(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	舞台作品を観る②			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/11(木)	5 時限	講義	各施設	15:15-16:25
	タイトル	クラシックバレエにおける身体の使い方②（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/18(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る③			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/18(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	筋力トレーニング（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/25(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る④			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/25(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン①（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/09(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑤			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/10/09(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン②（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/16(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑥			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/10/16(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	クラシックバレエのレッスン③（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12

13.	2025/10/30(木)	3 時限	講義	各施設	12:30-13:40
	タイトル	舞台作品を観る⑦			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/10/30(木)	4 時限	講義	各施設	13:55-15:05
	タイトル	ストレッチとリラクゼーション（実技）			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/10/30(木)	5 時限	講義	各施設	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	大岡 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
国際看護コミュニケーションⅠ
科目コード
N22E-164
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力の獲得（ディプロマポリシー2）を目指し、多様な文化・社会に対応する力（多様な価値観を尊重し、思考・活動できる能力）を育成する。
到達目標
1．実体験を通して、自分の英語力を体感し、コミュニケーションツールとしての英語力の向上へのモチベーションを得る。 2．英語によるプレゼンテーションスキルを学ぶ。 3．ハワイ州および米国の医療・健康管理や、歴史・文化・伝統・社会状況を学び、日本との違いを理解できる。 4．英語で日本を紹介するプレゼンテーションをすることができる。 5 日米の歴史的つながりについて理解する。 6．国際看護の基礎を学ぶ
学修（教育）方法
講義：知識の定着・確認としてミニレポートを課す、 プレゼン演習：意見交換としてグループワークを行う。グループでの共同作業を通して1つのものを完成させる経験を掴む。 実習：病院見学、シミュレーションラボ演習後に、各自学びをレポートし、それを履修者全員で共有し、意見交換を行う。
評価方法（1） 総括的評価の対象
日本での事前学習 40%、現地での授業・研修の状況 50%、報告書 10%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
① 国際社会における保健・医療・福祉の現状と課題について理解できる。(A-7-3①) ② 多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) ③ 国際社会における健康課題と戦略を理解し、今後の看護職に求められる役割や責任について考察できる。(A-7-3③) ④ 地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。(B-1①) ⑤ 日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割と貢献について考えることができる。(B-3-3)③
評価方法（3） 評価基準
事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学習：課題提出の準備を怠らない。授業計画や配布資料に目を通して授業に臨む。 事後学習：グループワークで得た知識等を整理する。
受講上の伝達事項

- 1．3月にハワイに研修に行ける学生のみが対象。
- 2．渡航前授業に、特別な理由がない限り全て出席すること。
- 3．訪問先においては、本学の代表として行っていることを自覚し、行動に気を付けること。
- 4．訪問大学での授業を理解できるようにするために、英語全般（医療英語を含む）に関してスキルアップすること。
- * 海外研修に関しては英語の面談が7月に行われる。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/16(水)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	オリエンテーション：科目の紹介			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/01/14(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	危機管理講義			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/02/25(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	スケジュールの確認、プレゼンの準備（タイトル決め）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/02/25(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	ディベート：米国およびハワイの文化・歴史・健康管理			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/02/25(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	プレゼン演習 2（パワーポイント作成・発表）HPUについて学ぶ			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/02/27(金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	プレゼン演習 3			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/02/27(金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	プレゼン演習 4			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/02/27(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	医療英語 旅行社による講義			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/03/12(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	HPUの講義資料を読む			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/03/12(木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	プレゼン仕上げ			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/03/12(木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	最終確認			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/03/15(日)	その他	講義	-	
	タイトル	出発(予定)			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/03/23(月)	その他	講義	-	
	タイトル	帰国（予定）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/03/30(月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	帰国報告準備			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/03/30(月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	帰国報告			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
国際看護論Ⅰ
科目コード
N22R-154
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 石橋 タミ
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
狭義の国際看護；海外での／外国の方への看護にとらわれることなく、多様化が進む現代社会の看護職／Global citizenとして幅広く柔軟な視野を持ち、日本とは異なる文化的背景を理解し、どんな人もその人らしい健康を実現できるよう支援する基礎力を養うことを目的とする。
到達目標
1. 世界の人々の健康の現状とそれを支える看護の働きを理解する。 2. 世界の人々の健康を支える保健システムや国際協力の枠組みと実践を理解する。 3. 国内外を問わず、目の前の対象者の多様な背景やニーズに適した看護サービスを考えられる。
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
授業の出席、参加態度、毎回の課題によって評価する。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 ① 国際社会における保健・医療・福祉の現状と課題について理解できる。(A-7-3①) ② 多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解できる。(A-7-3②) ③ 国際社会における健康課題と戦略を理解し、今後の看護職に求められる役割や責任について考察できる。(A-7-3③) ④ 在日外国人の文化的背景を考慮した看護を理解できる。(E-1-2⑨) ⑤ 諸外国の看護・保健ニーズについて理解し、諸外国における支援の在り方や国際協力について理解できる。(E-1-2⑩)
評価方法（3） 評価基準
100点満点で、講義1回あたり12.5点（出席5点＋授業態度2.5点＋課題5点）とし、合計点を算出する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前：次回講義内容について、興味ある部分についての情報収集を行う。 事後：課題として、毎回の講義後350字以上で「講義を受けて自分が考えたこと」を記述し、期限時刻までに提出する。
受講上の伝達事項
・試験の代わり、毎回の講義後の350字以上の小レポートで評価する。 ・提出時間（時間を過ぎた場合は提出なしとみなす）、規定文字数(350文字未満の場合は減点する)、内容（教員の発言や資料に示されたことではなく、そこから自分で考えたこと、調べたこと等を自分の

言葉で書く）を厳守すること。
・授業開始時間に席について授業を受ける準備ができていない者（遅刻者含む）、授業中にこの授業と関係のない行動をとる者（整容、許可のないスマホ操作等）や、国際看護を学が意思が見られない者（机に伏せるなど意図的に寝ている、この授業以外の勉強をしている等）は、減点または退室を命じる場合がある。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/08(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	世界の人々の健康を考える			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/08(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	異文化看護：多様な背景を持つ対象者への看護の提供			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/10(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	日本の国際協力：JICAの活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/11(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	国際保健医療協力：NPOによるラオスでの母子保健活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/16(水)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	異文化を体験する：ひょうたん島問題（演習）			
	担当者（所属）	駒形 朋子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/04/17(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	米国のヘルスシステム、看護教育と実践			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/04/17(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	在日外国人への看護			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/04/22(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	Global Citizenへの第一歩：どこからどうやって始めるか			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

科目名
社会福祉学
科目コード
N32R-177
科目責任者(所属)
多賀 努
科目担当者
多賀 努
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
社会福祉を学ぶことを通じて、医療ファーストではない、生活ファーストの視点があることを理解し、生活者本位の医療サービスに、看護職が主体的に取り組むきっかけにします。
到達目標
○社会保障の政策形成の特質を理解することによって、制度・政策の視点に立つのではなく、患者本位の視点に立った支援・サービスを提供する思考様式を身につける。 ○医療の視点（医学・健康モデル）とは異なる社会福祉の視点（生活モデル）を理解する。_Ⅰ-①-レベルⅡ ○医療職として、福祉の考え方を理解した上で福祉職と連携することができる。_Ⅲ-①-レベルⅢ
学修（教育）方法
アクティブラーニング ・知識の定着・確認：事前学習による理解を小テストで確認し、授業で解説を行う反転学習。 ・知識の活用・創造：支援事例を読み、講義だけでは理解が難しい福祉の視点（生活モデル）を支援事例から理解する。
評価方法（１） 総括的評価の対象
小テスト100%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
社会の動向や特性を説明できる。[B-2-5①] 日本における社会保障制度の変遷と特徴について説明できる。[B-2-5②] 社会保障制度の種類（社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生、医療等）について説明できる。[B-2-5③] 社会保険の種類（医療保険、年金保険、労災保険、雇用保険、介護保険）について説明できる。[B-2-5④] 保健・医療・福祉における課題（生活習慣病、母子保健、児童福祉、学校保健、成人保健、産業保健、高齢者の保健・医療・福祉制度、認知症、障害児・者施策、精神保健、歯科保健、感染症、がん、難病等）の動向と対策について説明できる。[B-2-5⑥] 保健・医療・福祉に関わる専門職について説明できる。[C-1-2②] 訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、地域包括支援センター、子育て世代地域包括支援センター等の在宅ケア機関とその特性について説明できる。[E-1-1②] 介護保険に関連する施設サービス、在宅サービス、地域密着型サービスの提供機関とその特性について説明できる。[E-1-1③] 母子、高齢者、心身・精神障害児・者等を対象とした福祉施設（入所・通所）とその特性について説明できる。[E-1-1④] 暮らしの場（自宅、施設等）や地域の特性について説明できる。[E-1-1⑧] 地域包括ケアの概念について理解できる。[E-2-1①] 地域包括ケアにおける自助・互助・共助・公助の必要性について理解できる。[E-2-1②] 地域包括ケアに関連するケアサービス提供機関を列挙し、説明できる。[E-2-1④] 地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解できる。[E-2-1⑤] 地域の様々な社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解できる。[E-2-1⑥]
評価方法（３） 評価基準
小テスト100点満点にて評価します。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59） 上記のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。

事前・事後学修

(1) 事前学習の内容・時間

・各回授業後に次回授業に関する課題を提示します。

・次回授業時に課題の理解を確認する小テスト（事前学習）を行います。

(2) 事後学習の内容・時間

・各回の講義内容の復習を、次回授業までに行います。

・各回の講義内容の理解を確認する小テスト（事後学習）を、次回授業時に行います。

受講上の伝達事項

(1) 課題のフィードバック方法

・各回の授業時に、小テストの解説を行います。

(2) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）

・事前に資料を配布します。

実務経験

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『コメディカルのための社会福祉概論』	鬼崎信好・本郷秀和	講談社 2023年	978-4-06-530193-7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/11(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	社会福祉と社会保障			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/18(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	児童家庭福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/25(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	医療保険（1）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/09(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05

	タイトル	医療保険（２）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/23(金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	介護保険（１）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/06(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	介護保険（２）			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/13(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	障害者福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/20(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	精神保健福祉			
	担当者（所属）	多賀 努			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

科目名
初級コリア語 I
科目コード
M22E-162
科目責任者(所属)
朴 玉珠
科目担当者
朴 玉珠
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えられる言語です。 古代より朝鮮半島と日本列島の間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。 外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。 この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。 映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。 (Ⅰ、Ⅱ 継続しての受講をおすすめします。)
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 他者の意思を聞き出すことができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
1. 出席（視聴率）： 50％ 2. レポートその他提出物： 50％ *課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席（視聴）が必要です。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。 3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。 4. 日本語のハングル表記ができる。 5. 感謝の気持ちを表現できる。 6. 基本的な漢字語数詞と固有語数詞が言える。 7. 名詞文の活用が出来る。 8. 感想を尋ねたり答えたりできる。
評価方法（3） 評価基準
上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修				
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。				
受講上の伝達事項				
ⅠとⅡの継続受講をすすめます。ⅡはⅠの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可				
実務経験				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
3.	『電子辞書など』			
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ガイダンス（韓国語の文字/ハングルに関して・単母音）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	二重母音①			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	子音①（平音）・有声音化			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3

4.	2025/05/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	子音②（激音）・子音③（濃音）			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	二重母音②			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	パッチム①（響くパッチム）・連音化			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	パッチム②（詰まるパッチム）・濃音化			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2文字パッチム・日本語のハングル表記			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	1課 韓国人です。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	2課 会社員ではありません			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	2課 会社員ではありません			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	3課 ソウル駅の近くにあります。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	総復習			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
初級コリア語Ⅱ
科目コード
M22E-163
科目責任者(所属)
朴 玉珠
科目担当者
朴 玉珠
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
コリア語は日本語と言葉の順序や語彙、文法的にも似ているところが多く、その仕組みさえ理解できれば、どの外国語よりも早く簡単に覚えられる言語です。 古代より朝鮮半島と日本列島の間には多くの文化交流が存在し、様々な文化遺産として伝わっています。中には不幸な歴史もあるものの、両国の交流は現在も盛んに行われており、すべての分野で影響し合っています。今の韓流文化は長きにわたって築いてきた両国の友好の象徴といえるでしょう。 外国語を学修することは単に言葉を覚えるだけではなく、その国の人たちの文化を理解する作業でもあります。コリア語との出会いをきっかけに言葉はもちろん、韓国の人々や文化に対する関心と理解がより広く、より深くなることでしょう。 この初級コリア語の授業はコリア語を全く知らない人がコリア語を学び始め、比較的短期間で到達できるレベルを目標としています。韓国で生活を送るのに必要な表現や語彙、文型を中心に多様な状況における典型的な表現、会話練習をし、コミュニケーション能力を身につけてゆきます。 映画や音楽などの紹介を通じて、文化、歴史の理解を深めます。 (Ⅰ、Ⅱ 継続しての受講をおすすめします。)
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 他者の意思を聞き出すことができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
1. 出席（視聴率）：50% 2. レポートその他提出物：50% *課題提出、試験受験資格のためには、授業回数の3分の2以上の出席（視聴）が必要です。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2. ハングル文字の仕組み、母音と子音の仕組みが理解できる。 3. 発音のルールを理解し、正確な発音ができる。 4. 名詞文と用言文、それぞれの肯定と否定の活用が出来る。 5. 動詞の活用が出来て、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる。 6. 自己紹介、国籍、職業、年齢、専攻などと言える。 7. 好きなことや嫌いなことを表現できて、感想と言える。 8. 買い物、食事など実用的な場面での会話ができる。
評価方法（3） 評価基準
上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。

S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満）
B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満）
D.理解が不十分である（60%未満）

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

IとIIの継続受講をすすめます。IIはIの既修者、もしくは同等レベルの既習者のみ受講可

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ステキな韓国語』	柳蓮淑・朴玉珠・呉吉煥	社会評論社 2022	978-4-7845-1211-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンス日韓・韓日辞典』		民衆書林 2012	
2.	『標準韓国語辞典』		白帝社 2005	
3.	『電子辞書など』			

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	4課 誕生日はいつですか？。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3

4.	2025/10/15(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	5課 図書館に行きます			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	6課 テニスが好きです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	7課 チケットが2枚あります。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	8課 釜山に行きたいです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	9課 地下鉄に乗ればいいです。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンバを食べました。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	10課 キンバを食べました。			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ、作文、発表			
	担当者（所属）	朴 玉珠			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
初級ドイツ語 I
科目コード
M22E-158
科目責任者(所属)
伊藤 恵子
科目担当者
伊藤 恵子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 他者の意志を聞き出すことができる。II-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる II-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを遂行できる。II-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
学期末に実施する筆記試験80％、平常点（授業参加度）20％で評価する。ただし筆記試験を受けるためには、当該科目の授業に3分の2以上出席している必要がある。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1.毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2.予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3.ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4.主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5.二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7.動詞の活用ができ、かしまったいい方と日常会話のいい方の区別ができる 8.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 9.名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 10.人称代名詞の格変化を習得する。 11. 前置詞の格支配を習得する。 12.平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 13.肯定文・否定文の作り方を習得する。
評価方法（3） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。II からは I 既習者、または同等レベルの既習者のみ受講可。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏の国々、アルファベット			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	発音の規則、自己紹介			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 人称代名詞と動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 seinとhaben、語順、jaとnein			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4

5.	2025/05/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion1 《自己紹介》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：定冠詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 名詞の性と格：不定冠詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion2 《趣味はManga》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 不規則動詞の現在人称変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 命令形、3 格と 4 格			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion3 《フランクフルト中央駅で》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	Lektion4 名詞の複数形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 定冠詞類と不定冠詞類			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion4 《買い物》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ（試験）			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
初級ドイツ語Ⅱ
科目コード
M22E-159
科目責任者(所属)
伊藤 恵子
科目担当者
伊藤 恵子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
ドイツ語でコミュニケーション能力を身につけること、聞く・話す・読む・書くことのすべてに必要な文法の理解をすることが目標です。さしあたり学年の終りには、現在形を使った簡単なドイツ語の文章が言えるようになるレベルに到達したいと思います。名詞の性や動詞の変化など、覚えるべきこともありますが、文法事項も会話練習や作文練習のなかでマスターしていきましょう。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。I-4-A-(1-2)-① 他者の意志を聞き出すことができる。II-1-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる II-1-A-(1-2)-② 学修のための時間を適切に自己管理できる。II-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。II-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを遂行できる。II-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。II-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義と演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
学期中に実施する確認テスト90％（30％×3回）、平常点（授業参加度）10％で評価する。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1.毎回授業に出席し、積極的に参加している。 2.予習・復習をし、毎回の授業で学修したことを次週の授業で使うことができる。 3.ドイツ語の綴りと発音の関係を理解し、発音ができるようにする。 4.主語人称代名詞を使って、出身・居住地・身分・専攻分野の言い方を覚える。 5.二人称代名詞を使って、相手に質問をするために、動詞の活用を覚える。 6.すべての人称代名詞を覚え、動詞の活用を習得する。 7.名詞の性別と格、定冠詞・不定冠詞の格変化を習得する。 8.人使用代名詞の格変化を習得する。 9.所有代名詞の格変化を習得する。 10.前置詞の格支配を習得する。 11.平叙文・疑問文を含め、ドイツ語の文章の語順を習得する。 12.肯定文・否定文の作り方を習得する。
評価方法（3） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

I・II 継続しての受講を勧めます。II からは I 既習者、または同等レベルの既習者のみ習得可。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『クロイツング・ネオ（第2版）』	小野・中川・西巻	朝日出版社 2023	978-4-255-25475-3

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 前置詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 従属の接続詞と副文			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion5 《チューリヒの町で》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 話法の助動詞			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 分離動詞			

	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion6 《映画を見に行きたい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 形容詞の格変化			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 zu不定詞句			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion7 《私のねがい》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 動詞の三基本形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	ドイツ語圏のクリスマス			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8 現在完了形			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	Lektion8《休暇旅行》			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	読んでみよう			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	学修のまとめ			
	担当者（所属）	伊藤 恵子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
初級中国語Ⅰ
科目コード
M22E-160
科目責任者(所属)
館 けさみ
科目担当者
館 けさみ
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。 世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見える限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。 他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでいってほしい。 到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
1. 出席（3分の2以上（必須）） 2. 期末筆記試験 50% 3. 授業参画度（課題提出率・内容）50% 試験（筆記試験）の点数を50%、講義の出席や態度・小テスト評価を50%で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 助動詞、量詞、助詞、方位詞の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了を表す表現を使うことができる。 形容詞についての構文を理解し、使うことができる。
評価方法（3） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

受講者は40名までとする。
次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分
前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分

小テストについては授業内に、試験についてはポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。
小テスト 3 回 / 課題 1 回 （予定回数）

<履修登録の際の伝達事項>
言語を大別すると、文法的に三つに分類される。
英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「 I 」、目的格である「 me」、と格変化によって語形変化していく。
日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。
中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。
語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。
中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。
但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中国語 入門から初級の基礎力養成講座 会話編』	村松恵子・謝平著	白帝社 2023	978-4-863-98543-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中国語はじめの一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5
2.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0

関連リンク

1.	使用テキスト音声ファイル	https://www.hakuteisha.co.jp/news/n50606.html
----	--------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語とは？ 簡体字 発音表記/ピンイン			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	母音			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	子音			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	軽声 声調変化			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語音節表 簡単な文の発音練習			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	中国語の基本文型 語順三原則			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	名詞述語文 名前の言い方			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	動詞述語文 指示詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	形容詞述語文 疑問詞疑問文			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	連動文 副詞 助詞			

	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時の表現 助動詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時刻の表現 前置詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	数の表現 親族名称			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	場所の表現			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
初級中国語Ⅱ
科目コード
M22E-161
科目責任者(所属)
館 けさみ
科目担当者
館 けさみ
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
日本において、中国語は、漢語、清語から華語まで、時代により、その名称がさまざまに変化してきた。そしてこの度合いは、他の外国語よりも激しいようである。理由としては、日中関係の複雑さが関係している、とも言われているようだ。「関係の複雑さ」とは、見方を変えれば、位置的な近さからくる関係の親密さ、とも言えるのではないだろうか。「近くて遠い国」を理解する一つの手立てとして、中国語に触れていけたらと思う。 世界の言語を大別すると、中国語はこれまで慣れ親しんだ英語と同じグループにはいり、動詞が活用せず、文章中の単語の役割が語順によって決まる。しかも目で見える限りでは、「漢字」から意味は容易につかめる気がする。学び始めは、第一外国語の英語や母語である日本語と同じ特徴ばかりが目につくかもしれない。しかし進むにつれ、その差異が際立ってくるだろう。異同に目を配りながら、日本語と英語を相対化する手段の一つとして、第三の言語として学んでほしいと考えている。 他の外国語同様、中国語の修得にも近道はない。基礎から着実に学んでいってほしい。 到達目標としては、初級文法を理解し、文法力の基礎を固め、学修済みテキスト本文を、ピンインに直すことができるとともに、テキストを見ずに聞き取ることができるようにする。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 学修のための時間を適切に自己管理できる。Ⅱ-2-C-(1-2)-② 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。Ⅱ-2-D-(1-2)-① 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（１） 総括的評価の対象
１．出席（３分の２以上（必須）） ２．期末筆記試験 ５０％ ３．授業参画度（課題提出率・内容）５０％ 試験（筆記試験）の点数を５０％、講義の出席や態度・小テスト評価を５０％で評価する。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に３分の２以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
ピンインを正しく書け、発音することができる。 簡体字を正確に書くことができる。 学修済みのテキスト本文の音声を、聞きとることができる。 副詞、助詞、方位詞、補語の概念を理解し、適切に使うことができる。 完了、進行、経験を表す表現を使うことができる。 比較、受身、使役についての構文を理解し、使うことができる。
評価方法（３） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

受講者は15名までとする。
次回学修予定の全文を日本語に訳し音読できるよう予習しておくこと。必要時間30分
前回学んだ全文をピンインなしで音読できるよう復習しておくこと。必要時間10分

小テストについては授業内に、試験についてはポータルサイトにて、それぞれフィードバックを行う。
小テスト4回 / 課題 1 回（予定回数）

<履修登録の際の伝達事項>
言語を大別すると、文法的に三つに分類される。
英語をはじめとするヨーロッパ言語は屈折語と分類され、主格である「I」、目的格である「me」、と格変化によって語形変化していく。
日本語は膠着語と分類され、語形変化はしないが、「私が」、「私を」、と助詞の「が」や「を」をつけることで、格変化をしていく。
中国語は孤立語で、「我」という私を表す単語は語形変化せず、語の配列である語順によって、文法関係を表していくのが特徴である。これは動詞にも当てはまり、時制による語形変化はしない。
語形変化しない分覚えることが少ないように感じるが、当然同じ内容を表すためには、違うところで補っていくことになる。
中国語は漢字を使っているので親しみやすいが、発音が違うので、他の言語習得と同様に、初めの発音練習では戸惑いを感じるかもしれない。とりわけ声調言語であることから、高低抑揚という音の調子をとるのに慣れず、そこから前に進めない気がするかもしれない。
但し、時間をかけて練習をすれば誰もが身につけられるので、授業で発音練習する時には積極的に声を出してとりこんでほしい。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中国語 入門から初級の基礎力養成講座 会話編』	村松恵子・謝平著	白帝社 2023	978-4-863-98543-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『中国語はじめの一步』	木村英樹著	筑摩書房 1996	978-4-480-05666-5
2.	『中日辞典 第3版』		小学館 2016	978-4-095-15604-0

関連リンク

1.	使用テキスト音声ファイル	https://www.hakuteisha.co.jp/news/n50606.html
----	--------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	復習 発音/表記/文法			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	経験の助詞 品詞の兼務			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30

	タイトル	比較の表現 年齢や身長をたずねる			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	百以上の数 値段のたずね方			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	動詞の重ね型 助動詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	様態補語 離合詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	時間の量と動作の回数 方位詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	存現文 前置詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	品詞の兼務 動詞 助動詞 名詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	兼語式動詞文			

	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	結果補語 方向補語			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	使役 不定代名詞			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	可能補語 禁止の表現			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	受け身 自然現象の表現			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	館 けさみ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
女性とジェンダー（後期）
科目コード
C22E-156B
科目責任者(所属)
平川 景子
科目担当者
平川 景子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
この授業では、 ① 私たちのくらしのなかにあるジェンダーの問題 ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題 について具体的な問題を読み解き話し合うことをつうじて、ジェンダーに敏感な社会への視点を豊かにしていくことを目指す。
到達目標
① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む イ グループの中で話し合うことをつうじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることがら（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する ③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かかわりのあり方を学ぶ
学修（教育）方法
授業は、おおむね次のように展開する。 1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理） 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。
評価方法（1） 総括的評価の対象
1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。 2 出席などの平常点。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。（A-1-1①、A-1-2①） 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。（A-4-1③）
評価方法（3） 評価基準
レポートと平常点を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学修
グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修 医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。
受講上の伝達事項
実務経験
教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ			
	担当者（所属）	平川 景子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
女性とジェンダー（前期）
科目コード
C22E-156
科目責任者(所属)
平川 景子
科目担当者
平川 景子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
この授業では、 ① 私たちのくらしのなかにあるジェンダーの問題 ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題 について具体的な問題を読み解き話し合うことをつづじて、ジェンダーに敏感な社会への視点を豊かにしていくことを目指す。
到達目標
① 社会問題の中にあるジェンダーを読み解く力を養う ア 新聞・本・インターネットなどのなかにある社会問題を、ジェンダーの視点から読み解いていくことに取り組む イ グループの中で話し合うことをつづじて自分の視点を修正しつつ意見を述べていくことができるようになることをめざす ② 医療・看護の分野におけるジェンダーの問題をとらえる ア 生物学的な性差にもとづくと考えられていることがら（たとえばスポーツにおける男女の違いなど）を、ジェンダーの視点からとらえ直すことに取り組む イ 医療・看護の分野におけるジェンダー問題を探究する ③ ジェンダーセンシティブであり、かつ共感的な態度・かかわりのあり方を学ぶ
学修（教育）方法
授業は、おおむね次のように展開する。 1 教員の講義（ジェンダーにかかわる事実の提示と、問題をとらえる枠組みの整理） 2 学生がグループの中で自分の経験や意識を話し合う。 3 グループ活動の時間を設けて、グループごとにテーマを決め、本を読み、分担して調べる・表現する。
評価方法（1） 総括的評価の対象
1 レポート：小レポート（1回）と、最終レポート（1回）。 2 出席などの平常点。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1 ジェンダーの視点から社会問題を読み解き、説明できる。（A-1-1①、A-1-2①） 2 医療・看護・スポーツなどの分野におけるジェンダー問題を仲間とともに探求する。（A-4-1③）
評価方法（3） 評価基準
レポートと平常点を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学修
グループ活動についてなるべく授業中の時間を確保するが、時間外に、分担して作業を進める、お互いの状況をLINEやメールで確かめるなど、プロジェクトを進めていくことに取り組む場合がある。

事後学修 医療・看護の現場実習、日常生活のなかで、ジェンダーの視点を意識してみよう。
受講上の伝達事項
実務経験
教科書
参考書
関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	装うことのジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	スポーツの中の性別			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	仕事と子育て			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域女性史における聞き書き			

	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療職のジェンダー			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動（中間）			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	医療と看護の専門職としての女性			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	松川町の健康学習②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	感情労働としての看護			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	性について学ぶ			
	担当者（所属）	平川 景子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動①			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動②			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	グループ活動③			
	担当者（所属）	平川 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
小児看護学概論
科目コード
N42R-199
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
小児看護の概要を理解し、看護の対象である子どもと家族および子どもの成長・発達、生活の特徴を学ぶ。
到達目標
1. 小児看護の概要（対象、目的、場、方法、関連職種）について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP5-2レベルⅢ] 2. 子どもの権利、小児看護における倫理について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP7-1レベルⅣ] 3. 子どもの成長・発達の特徴と援助について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅡ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2Ⅲ,DP7-1レベルⅣ] 4. 小児看護で用いられる諸理論について説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP7-1レベルⅣ] 5. 社会における子どもについて、文化・法律・社会資源・教育の視点から説明できる。 [DP-1レベルⅢ,DP-2レベルⅡ,DP-3レベルⅡ,DP4-1レベルⅠ,DP4-2レベルⅡ,DP5-1レベルⅢ,DP-5-2レベルⅢ]
学修（教育）方法
講義、演習
評価方法（１） 総括的評価の対象
筆記試験80％、課題レポート20％
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1.小児看護の特徴 1) 小児看護の対象 [A-1-1①②] [B-2-1⑤] 2) 小児看護の目的 [A-1-1①②] [B-2-1①②③④][B-2-3⑤][C-1-1②][C-1-3①] 3) 小児看護の場と関連職種 [A-5-1①②③] [B-2-4①] 4) 子どもと家族に関する諸統計 [B-1①②] [B-2-5①] [b-2-6①] 5) 小児医療・小児看護の変遷 [A-7-1①②] 6) 小児関する保健・医療・福祉・教育への政策 [B-1①②] [B-2-1⑥][B-2-4②][B-2-5②⑤⑥] 7) 小児看護における倫理 [A-1-1①②③] [B-3-2)-(1)①][E-1-1⑥] 8) 子どもの最善の利益を守る看護 [A-1-1①②③④⑤] 「D-3-2)①」 9) 小児看護の課題[B-2-2①②④] 10) 子どもの安全な生活環境への援助[D-2-2)-(2)①] 2.子どもの成長・発達と援助 1) 成長・発達の概念[C-1-3②] 2) 成長・発達の一般的な原則 3) 成長・発達に影響を与える因子[C-2-3-②③④] 4) 発達段階と発達課題 5) 発達理論[C-1-1-③][C-1-3②] 6) 成長・発達評価[C-1-3②][D-3-2)②]

- 7) 子どものと成長・発達の特徴[B-2-3②③④]] [C-2-1-(2)①⑥⑨⑩⑪⑫⑭⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒][C-2-1-(3)①②③][C-3-3)-(2)②③]
- 8) 子どもの成長・発達を促進するための援助 [A-4-1①②③][D-3-2)④][E-2-1⑧]
- 9) 子どもの安全な生活環境への援助[A-6-2①]

評価方法（３） 評価基準				
定期試験（80点）と課題（20点）を総合し、100点満点にて評価する。				
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする				
事前・事後学修				
(1) 受講までに看護学概論を学修・履修し、復習しておくことが望ましい。 (2) 指定教科書の該当部分を読んで予習・復習をする。予習時間は60分、復習時間は30分とする。				
受講上の伝達事項				
(1) 出欠席について： ①出席は、講義室内にて授業への参加を確認できる場合とする。 ②授業開始後20分以上経過後の参加、および、終了前20分以前の退席は、 正当な理由がない場合は欠席とする。 (2) その他の受講上の留意事項は、第1回授業時のガイダンスで説明する。				
実務経験				
○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学①小児臨床看護概論 小児臨床看護総論』	奈良間美保	医学書院 2025年	978-4-260-03860-7
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナースィング・グラフィカ小児看護学① 小児の発達と看護 』	中野綾美	株式会社メディカ出版 2023年	978-4-8404-6515-1
2.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学②小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2024年	978-4-260-03866-9
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/04(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	1) ガイダンス, 2) 小児看護の理念・変遷, 3) 小児看護の対象としての子どもと家族			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/09/11(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	子どもの権利と小児看護における倫理			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/09/17(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40

	タイトル	小児看護で用いられる主な理論			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/25(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達1：子どもの成長と発達			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/01(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達2：新生児・乳児期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/09(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達3：幼児期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/10/16(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもの成長・発達4：学童期・思春期の子どもの成長・発達（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/10/21(火)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	子どもと家族をとりまく社会 子どもの成長・発達を支える制度や社会資源			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/30(木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	青木 雅子 長谷 美智子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
小児病態学
科目コード
N32R-179
科目責任者(所属)
永田 智
科目担当者
永田 智
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
○小児には発育／発達という特徴があり、小児期早期には先天異常が、集団生活を始める頃には急性感染症や心の問題は大きな比重を占めてくる。小児の形態的成長・機能的発達の基礎的知識を学び、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患、循環器系、神経系、腎／泌尿器系、先天性代謝異常症、内分泌疾患、血液疾患、悪性新生物、膠原病、原発性免疫不全症候群、小児の整形外科系疾患、小児の脳神経外科系疾患、外科的疾患に関して、小児の特殊性考慮し理解を深める。 ○新生児期は子宮内環境から子宮外環境への適応の時期であるばかりでなく、諸臓器が急速に発達する時期である。それらの新生児の特性とそれにとまなう問題点を学ぶことが大切である。
到達目標
1. 心臓大血管奇形は、先天異常のうち最も多いものの一つで、かつ新生児死亡の主な原因でもある。この講義は主な疾患についてその発生、病態、診断、予後について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 2. 小児の正常な精神運動発達の理解と、障害される代表的疾患として、脳性麻痺、染色体異常、けいれん性疾患、筋疾患、脳血管奇形、神経発達症まで幅広く、その主な特徴について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 3. 腎臓の発達およびその形態と機能、さらに代表的な小児腎疾患について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 4. 小児の外科的疾患と整形外科的疾患に関しては、小児外科・小児整形外科の特殊性と代表する疾患について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 5. 先天性代謝異常症については糖質、脂質、蛋白質等の代謝についての基礎を学びそれらの代謝異常を引き起こす各種疾患の病態、病因、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 6. 内分泌疾患においては主として下垂体、甲状腺、副腎、性腺等における正常な機能、形態を学び異常によって引き起こされる病態、原因、症状、診断、治療等について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 7. 血液疾患については貧血、出血性疾患、白血病その他について病因、診断、治療について学習理解し説明できる悪性新生物について小児において頻度の多い疾患を中心に診断、治療を中心に学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 8. 小児に多く見られる膠原病、原発性免疫不全症候群、気管支喘息、およびその他のアレルギー性疾患について病態生理、症状、診断、治療について学習理解し説明できる。(DP4-レベル1) 9. 小児の主な疾患である急性感染症について、その原因と症候、および治療について理解し説明できる。(DP4-レベル1) 10. いずれの場合も、その年齢特徴に応じた反応の仕方があり、年齢特徴を背景とした全人的な理解ができる。(DP1-レベル3, DP4-レベル1) 11. 新生児に使用する用語の定義が理解できる。(DP4-レベル1) 12. 新生児に関する保健指標が説明できる。(DP4-レベル1) 13. 子宮内から子宮外生活に適応する過程が説明できる。(DP4-レベル1) 14. 出生直後の新生児を評価できる。(DP4-レベル1) 15. 新生児管理の基本について説明できる。(DP4-レベル1) 16. ハイリスク児の徴候を説明できる。(DP4-レベル1) 17. 新生児疾患について説明できる。(DP4-レベル1) 18. 母体疾患と新生児疾患の関係について説明できる。(DP4-レベル1)
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
定期試験（筆記試験）の点数を80％、講義の出席や態度・レポート評価を20％で評価する。ただし、定期試験を受けるのは当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
新生児学総論【C-3-3）-(2)①】 新生児学臨床【C-3-3）-(2)①】 小児の循環器疾患【C-4-2）-(3)①、C-5-3）-(1)①】

小児の血液・悪性腫瘍疾患【C-5-3）-(2)①】
小児の発達・染色体異常・精神・神経（脳腫瘍以外の脳神経外科も含む）疾患【C-3-3）-(2)②、C-4-2）-(1)②、C-5-3）-(10)①、C-5-3）-(11)①、D-3-2)⑥】
小児の腎・泌尿器疾患【C-5-3）-(6)①】
小児の糖尿病・内分泌・代謝・栄養・消化器疾患【C-3-3）-(2)③、C-4-2）-(2)①、C-5-3）-(5)①、D-3-2)⑥】
小児の感染症・膠原病（川崎病を含む）・アレルギー疾患【C-4-2）-(6)①、C-5-3）-(8)①】
小児の外科系疾患【C-5-3）-(4)①】

評価方法（3）
評価基準

定期試験等を100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容・時間
教科書で授業タイトルに関する内容を予習する。講義資料の内容を復習する。

受講上の伝達事項

●下記（1）～（3）について記載する。
（1）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
看護学概論・生物としての人間・人体の構造と機能・病態学概論・栄養代謝学・小児看護学概論（2学年）
（2）課題のフィードバック方法
課題出題者によりフィードバックする。方法は別途提示する。受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
（3）授業中に適宜資料を配付する
小児病態学は小児に関する各科目の学修や実習に関わる科目であり、基盤として活用していく内容です。主体的に学修に取り組み、知識・理解を確かなものにしていきましょう。

実務経験

☐ 大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『標準小児科学(第9版)』	内山 聖、原 寿郎、高橋孝雄 編	医学書院 2022	
2.	『小児科学・新生児学テキスト（全面改訂第5版）』	飯沼一字、竹村 司、渡辺 博、有坂 治 編	診断と治療社 2007	
3.	『先天性心疾患(新目でみる循環器病シリーズ)』	中澤 誠 編	メジカルビュー社 2005	
4.	『小児外科看護の知識と実際 （臨床ナースのための Basic & Standard）』	山高篤行、下高原昭廣 編	メディカ出版 2010	
5.	『ナースの小児科学 改訂7版』	佐地 勉、竹内義博、原 寿郎 編著	中外医学社 2024	
6.	『新生児学テキスト』	日本新生児成育医学会 編	メディカ出版 2018	
7.	『新生児学入門第6版』	仁志田博司	医学書院 2024	
8.	『小児看護学[2]小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2020	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/09(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	小児の循環器疾患			
	担当者（所属）	朝貝 省史			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/18(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	小児の糖尿病・内分泌・代謝・栄養・消化器疾患			
	担当者（所属）	立川 恵美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/29(月)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	小児の血液・悪性腫瘍疾患			
	担当者（所属）	清谷 知賀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/01(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	小児の発達・染色体異常・精神・神経（脳腫瘍以外の脳神経外科も含む）疾患			
	担当者（所属）	石垣 景子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/14(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	新生児学総論			
	担当者（所属）	垣内 五月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/22(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	小児の腎・泌尿器疾患			
	担当者（所属）	白井 陽子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/10/31(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の感染症・膠原病（川崎病を含む）・アレルギー疾患			
	担当者（所属）	千葉 幸英			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/07(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	小児の外科系疾患			
	担当者（所属）	世川 修			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/17(月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	永田 智			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
人間関係論
科目コード
N12R-130
科目責任者(所属)
諏訪 茂樹
科目担当者
諏訪 茂樹
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
高度な対人関係能力が、看護職には要求される。個人-コミュニケーション-人間関係という図式に基づき、人間関係への理解を深めると同時に、演習（体験学習）を通して対人関係能力の向上をはかる。
到達目標
1. 感情に基づく人間関係の問題に対処することができる。 2. 自分から見た自分、自分から見た他者、他者から見た自分などについて、理解することができる。 3. 言語、準言語、非言語により、メッセージを上手く共有することができる。 4. メッセージの影響について、説明することができる。 5. 各場面にふさわしい言葉遣いや言葉かけを実践することができる。 6. 各場面で必要な人間関係を築くことができる。
学修（教育）方法
対面による講義及び演習（ロールプレイなどの体験学習）
評価方法（1） 総括的評価の対象
授業への参加度が50%、レポート試験が50%とする。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
看護において、コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解できる。A-4-1① 人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法について説明できる。A-4-1② 自分の傾向がわかり、自分の課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。A-4-1③ 看護の目的意識をもって対象者に関心を寄せることができる。D-1-1① 言語表現・非言語表現を用いた対象者との相互作用を通して関係を形成することができる。D-1-1② 対象者の様々な特性や多様性に応じた関係を形成することができる。D-1-1③
評価方法（3） 評価基準
授業への参加度（毎回のリアクション）が50%、終了レポートの成績が50%とし、総合的に評価する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
1. 事前学修：各回のテーマ（授業タイトル）に該当する教科書の部分を読んで授業に参加すること。 2. 事後学修：各回の終了後に授業内での問いかけや気づきをまとめ、リアクションフォームを利用して送信すること。
受講上の伝達事項
1. 演習を頻繁に取り入れることになるが、遅刻すると演習に参加できなくなる。 2. 教室にただで演習に参加しなければ欠席扱いとなる。

3. 教科書はワークブックとして使用し、授業中に書き込んでいくため、必ず持参すること。

実務経験				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護のためのコミュニケーションと人間関係 第2版』	諏訪茂樹 編著	中央法規出版 2022	978-4-8058-5972-8
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/05/12(月)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人感情（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/12(月)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	対人認知 1：他者理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/12(月)	6 時限	講義・ワークショップ	-	16:35-17:45
	タイトル	対人認知 2：自己理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/13(火)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知 3：他己理解（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/13(火)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーションの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/13(火)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/05/14(水)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	非言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/14(水)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション効果（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/05/15(木)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法 1：うなづきと相づち（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/05/15(木)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション技法 2：要約と共感（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/05/15(木)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	ケーススタディ（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/05/16(金)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	チームワークの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/05/16(金)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	状況対応モデル 1 : 会議時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/05/16(金)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル 2 : 危機対処時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/05/16(金)	6 時限	講義・ワークショップ	-	16:35-17:45
	タイトル	状況対応モデル 3 : 通常時の人間関係 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/05/26(月)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	対人感情 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/05/26(月)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	対人認知 1 : 他者理解 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/05/26(月)	6 時限	講義・ワークショップ	-	16:35-17:45
	タイトル	対人認知 2 : 自己理解 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/05/27(火)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	対人認知 3 : 他己理解 (講義・演習)			
	担当者 (所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19

20.	2025/05/27(火)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーションの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/05/27(火)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/05/28(水)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	非言語コミュニケーション（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/05/28(水)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション効果（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/05/29(木)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション技法 1：うなづきと相づち（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/05/29(木)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション技法 2：要約と共感（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				25
26.	2025/05/29(木)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	ケーススタディ（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				26
27.	2025/05/30(金)	3 時限	講義・ワークショップ	-	12:30-13:40

	タイトル	チームワークの基礎（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2025/05/30(金)	4 時限	講義・ワークショップ	-	13:55-15:05
	タイトル	状況対応モデル 1：会議時の人間関係（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2025/05/30(金)	5 時限	講義・ワークショップ	-	15:15-16:25
	タイトル	状況対応モデル 2：危機対処時の人間関係（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2025/05/30(金)	6 時限	講義・ワークショップ	-	16:35-17:45
	タイトル	状況対応モデル 3：通常時の人間関係（講義・演習）			
	担当者（所属）	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30

科目名
成人看護学概論
科目コード
N42R-193
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 峯川 美弥子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
ライフサイクルにおける成人期にある人の特徴を理解し、成人を取り巻く生活並びに今を生きる時代や社会を踏まえた健康問題とその対応について学修する。そして、個人や家族及び社会におけるさまざまな集団を看護の対象として、健康レベルに応じた保健活動や看護の果たす役割、成人看護の基盤となる考え方や成人看護に用いる基礎理論を学ぶ。
到達目標
1. 成人期にある人々の身体的・精神的・社会的特徴および主な健康問題と看護の特徴を説明できる。(DP3-Ⅲ、DP4①-I) 2. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論や概念について、説明できる。(DP4②-I) 3. 成人看護学で用いられる代表的な看護理論の活用について説明できる。(DP4②-I)
学修(教育)方法
講義
評価方法(1) 総括的評価の対象
筆記試験70%、課題提出30%
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
・成人期の身体的・心理的・社会的特徴について説明できる。〔D-3-3〕①〕 ・成人期にある人の健康課題について、発達課題を踏まえ、身体的・心理的・社会的情報から、包括的にアセスメントできる。〔D-3-3〕②〕 ・Adolescent and Young Adult(AYA)、トランジション等の健康課題について、小児期からの連続性と今後の人生・生活への影響を踏まえて包括的にアセスメントできる。〔D-3-3〕③〕 ・看護理論の役割や特定の理論の特徴について説明できる。〔C-1-1〕③〕 ・看護理論や看護現象を理解するための諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え説明できる。〔C-1-3〕②〕
評価方法(3) 評価基準
筆記試験100点満点にて評価する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学修/事後学修の内容については、初回に提示する。
受講上の伝達事項
(1) 受講上の留意事項(準備状態・態度・授業におけるルールなど)は、初回に提示する。 (2) 1コマ当たりの予習・復習は、各1時間以上を前提とする。 (3) (4) 課題のフィードバック方法は単元ごとに提示する。 (4) 講義の開始後20分以上を経過した場合は、いかなる理由があっても欠席とする。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『成人看護学：成人看護学概論（第4版）』	林直子、鈴木久美、酒井郁子、梅田恵	南江堂 2022	978-4-524-23073-0
2.	『看護がみえる⑤対象の理解Ⅰ』		メディックメディア 2023	978-4-89632-923-0

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ナースングラフィカ 成人看護学① 成人看護学概論』	安酸史子、鈴木純恵、吉田澄恵編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7528-0
2.	『成人看護学概論第3版』	大西和子、藤田佐和	ヌーヴェルヒロカワ 2022	978-4-86174-078-7

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/11(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	ガイダンス、成人とは：成人期の特徴			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/16(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	成人を取り巻く環境			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/22(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	成人期に特有な健康問題			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/25(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	学修課題：講義中に説明			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4

5.	2025/05/07(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	学修課題：討議とまとめ			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/05/20(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/03(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/06(金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	成人期に必要な考え方、概念、理論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/17(火)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
成人看護学各論Ⅰ
科目コード
N42R-194
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 峯川 美弥子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
成人期にある対象の特性をふまえ、急性期やクリティカルな状態、周手術期における援助や治療・処置に応じた看護について学ぶ。また急性期・周手術期の看護場面で必要とされる援助技術についても演習を通して学ぶ。 1. 急性期やクリティカルな状態にある対象の生命の維持や心身の苦痛緩和に対する看護が理解できる。 2. 周手術期における看護について理解できる。 3. 急性期・周手術期場面で必要とされる援助技術について理解できる。
到達目標
1. 急性期にある人や家族の身体、精神、社会的な特徴および看護について説明できる。（DP3-Ⅲ） 2. クリティカルな状況下にある人の特徴と看護について説明できる。（DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ） 3. 周術期にある人の特徴と看護について説明できる。（DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ） 4. 救急医療を必要とする人の特徴と看護について説明できる。（DP3-Ⅳ,DP4②-Ⅳ）
学修（教育）方法
講義・演習
評価方法（1） 総括的評価の対象
筆記試験（65%）、演習・演習レポート等の提出物（35%）
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
・急性期や重症な状態にある人の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる。[D-4-2)①] ・急性期や重症な状態にある人をアセスメントできる。[D-4-2)②] ・急性期や重症な状態にある人に対する優先順位を踏まえた看護を説明できる。[D-4-2)③] ・主な検査・処置等を受ける人の検査・処置に対する理解と意思決定を支える看護を実践できる（採血、心電図、エックス線、CT、MRI、エコー、内視鏡等）。[D-4-2)④] ・手術を受ける人をアセスメントできる。[D-4-2)⑤] ・手術を受ける人の手術療法への理解と意思決定を支える看護を実践できる。[D-4-2)⑥] ・術後合併症を予防するための看護を説明できる。[D-4-2)⑧]
評価方法（3） 評価基準
筆記試験、演習・演習レポート等の提出物を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
事前学修/事後学修の内容・時間については、単元ごとに提示する。
受講上の伝達事項

- (1) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）は、初回に提示する。
- (2) 1コマ当たりの予習・復習は、各1時間以上を前提とする。
- (3) 課題のフィードバック方法は単元ごとに提示する。
- (4) 講義の開始後20分以上を経過した場合は、いかなる理由があっても欠席とする。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『成人看護学：成人看護技術（改定第3版）』	野崎真奈美、林直子、佐藤まゆみ、鈴木久美編	南江堂 2022	978-4-524-22954-3
2.	『成人看護学：急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護（改定第4版）』	林直子、佐藤まゆみ編	南江堂 2023	978-4-524-23231-4
3.	『成人看護学：急性期看護Ⅱ クリティカルケア（改定第4版）』	佐藤まゆみ、林直子、林直子編	南江堂 2023	978-4-524-23288-8
4.	『看護過程の展開 （看護がみえる /vol.4）』	医療情報科学研究所 編集	メディックメディア 2020	978-4896328011

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『周手術期看護論（第3版）』	雄西千恵美他 編	ヌーヴェルヒロカワ 2014	978-4861740602
2.	『ナースングラフィカ：成人看護学④周手術期看護』	中島恵美子、山崎智子、竹内佐智恵編	メディカ出版 2019	978-4-8404-5376-9
3.	『看護学テキストNICE 家族看護学（改訂第3版）』	山崎あけみ、原礼子編	南江堂 2022	978-4-524-25708-9
4.	『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論第9版』	北島政樹他編	医学書院 2017	978-4260027656
5.	『系統看護学講座 別巻 救急看護学』	山勢博彰 編	医学書院 2018	978-4260032544

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/06/18(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	急性期・クリティカルケア看護①			
	担当者（所属）	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/06/25(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	急性期・クリティカルケア看護②			
	担当者（所属）	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/06/25(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	急性期・クリティカルケア看護③			
	担当者（所属）	小泉 雅子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/06/27(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	救急看護①			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/06/27(金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	救急看護②			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/07/02(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護①			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/07/04(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護②			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/07/04(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	周術期看護③			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/07/08(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	周術期看護④			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/08(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	周術期看護⑤			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/09/10(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開①（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/09/10(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開②（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/16(火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開③（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/16(火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開④（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/24(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開⑤（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/09/24(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開⑥（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/10/01(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開㉗（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2025/10/01(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開㉘（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/10/08(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開㉙（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/10/08(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開㉚（事例）			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/10/17(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	救急看護③（BLS）			
	担当者（所属）	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/10/17(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	救急看護④（BLS）			
	担当者（所属）	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/10/17(金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	救急看護⑤（BLS）			
	担当者（所属）	小泉 雅子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/10/29(水)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24

科目名
精神看護学概論
科目コード
N42R-203
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
主に人間の精神の構造と機能、精神科医療に関する法制度について理解することにより、精神の健康の保持増進、精神の健康障害の予防、および一旦精神障害を来した人々に対する看護の基礎となる理論や知識を学修する。
到達目標
1. 精神看護の目的、機能、倫理について説明できる。（DP4②-レベルⅠ、DP7①-レベルⅡ） 2. 精神障害者へのセルフケア看護について説明できる。（DP4②-レベルⅠ） 3. 心の構造と働き、および生物学的観点から心を理解し、心理・社会的な発達について説明できる。（DP3-レベルⅡ、DP4①-レベルⅠ） 4. 精神科医療や精神看護の歴史を理解し、関連法規ならびに制度について説明できる。（DP7①-レベルⅡ）
学修（教育）方法
講義・演習・アクティブラーニング（AL） アクティブラーニング（AL）の内容 ・知識の定着・確認：webclass上の講義復習テスト、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート ・意見の表現・交換：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）での意見交換 ・応用志向：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート ・知識の活用・創造：演習（精神看護の目的と機能）、グループワーク（セルフケアのアセスメント）、最終課題レポート
評価方法（１） 総括的評価の対象
講義復習テスト、課題提出物により100%で評価する。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
Ⅰ．精神看護学とは 1. 精神看護の目的と機能 1) 精神看護の目的・機能について説明できる【C-1-1①～③、C-2-1)-(2)②、D-5①】 2) 精神看護における倫理について説明できる【B-3-2)-(1)-④】 3) 精神障害者へのセルフケア看護について説明できる【D-1-1①～③、D-1-2①～⑤】 Ⅱ．精神保健論 1. 心の理解 1) 心の構造と働きについて説明できる【C-2-1)-(2)②】 2. 心の成長発達について説明できる 1) ライフステージと心身の発達について説明できる【C-3-3)-(2)②～④、D-5②】 2) 心理・社会的発達と危機について説明できる【D-5②】 Ⅲ．歴史および法と制度 1. 歴史および法と制度の理解 1) 精神科医療と看護の歴史について説明できる【A-7-1①②】 2) 法と制度の動向と現状について説明できる【B-2-5①～⑥】
評価方法（３） 評価基準

講義復習テスト、グループワーク課題、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。

- S. 極めて良く理解している（90-100） A. 良く理解している（80-90）
B. 平均的に理解している（70-79） C. 最低限は理解している（60-69）
D. 理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

・精神看護学概論・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。
・演習（精神看護の目的と機能）では、教科書を持参すること。
・グループワーク1・2（セルフケアのアセスメント）では、教科書や講義で使用した資料を持参すること。

実務経験

☐

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『「精神看護学第3版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子編著	医歯薬出版 2024	978-4-263-71070-8

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/10/07(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	演習：精神看護の目的と機能			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/07(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	精神障害者へのセルフケアの看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/15(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	心の構造と働き			
	担当者（所属）	異儀田 はづき			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05

	タイトル	心の成長発達			
	担当者（所属）	異儀田 はづき			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/21(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	歴史および法と制度の理解1			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/21(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	歴史および法と制度の理解2			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/04(火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	グループワーク1：セルフケアのアセスメント			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/11(火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	グループワーク2：セルフケアのアセスメント			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

科目名
精神病理学
科目コード
N32R-181
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
精神科疾患体系に基づき、主要な精神障害の病態について自己学修を通して学ぶとともに、今日的な精神保健の問題状況を理解する。
到達目標
1. 精神医学の歴史から精神科における疾患体系と主たる治療法について説明できる。 2. 各精神障害の病態像・分類・症状・日本における統計的実態・経過と予後・治療の特徴を説明できる。 3. 各精神保健の問題について、状態・日本における統計的実態・経過・治療・支援システムについて説明できる。 DP3-レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
学修（教育）方法
講義・演習・アクティブラーニング（AL） アクティブラーニング（AL）の内容 ・知識の定着・確認：自己学修課題、webclass上の講義復習テスト ・意見の表現・交換：演習（心の健康と心病人への援助）での意見交換 ・応用志向：演習（心の健康と心病人への援助）、最終課題レポート ・知識の活用・創造：演習（心の健康と心病人への援助）、最終課題レポート
評価方法（1） 総括的評価の対象
講義復習テスト、課題提出物により100%で評価する。

評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
Ⅰ．心の健康 1. 心の健康と生活行動について理解し、説明できる。 2. 心の健康と社会について理解し、説明できる。 3. 心病人への援助について理解し、説明できる。 D-5①
Ⅱ．精神障害の病態 1. 統合失調症（急性期・慢性期） 2. 双極症・抑うつ症 3. 不安症群 4. 強迫症・心的外傷およびストレス関連症 5. パーソナリティ症 6. 食行動症（摂食障害） 7. 症状性を含む器質性精神障害（神経認知症群、他） 8. 物質関連症（アルコール使用症、大麻使用症など） 9. 児童の精神障害（神経発達症群） 1-9の各精神障害において、以下の内容を理解し、説明できる。 1) 病態像、分類、症状、2) 日本における統計的実態、3) 経過と予後、4) 治療 C-5-3)-(10)①

Ⅲ. 精神保健の問題

1. 不登校・引きこもり

1の問題について、以下の内容を理解し、説明できる。

1) 状態、2) 日本における統計的実態、3) 経過、4) 治療、5) 支援システム

C-5-3)-(10)①、D-5③、D-5⑥

評価方法（3）

評価基準

講義復習テスト、レポート提出を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、

D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること。

・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答する。

受講上の伝達事項

・精神病理学・課題については、授業開始時にオリエンテーションで説明する。

・演習（心の健康と心病む人への援助）には、教科書を持参すること。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『学生のための精神医学 第3版』	太田保之編	医歯薬出版 2014	9784263235911

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/02(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	演習：心の健康と心病む人への援助			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/02(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	演習：心の健康と心病む人への援助			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/04(木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	課題学修（自己学修）			

	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/09(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	統合失調症（急性期・慢性期）			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/17(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	双極症・抑うつ症			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/22(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	不安症群・心的外傷およびストレス因関連症、症状性を含む器質性精神障害（神経認知症群、他）			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/22(月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	パーソナリティ症、食行動症（摂食障害）、物質関連症（アルコール使用症・大麻使用症等）			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/30(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	児童の精神障害（神経発達症群）、不登校・引きこもり			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

科目名
地域看護学概論
科目コード
N42R-206
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
地域看護学の基盤となる理念や諸理論、地域看護の概要を学び、活動の場と看護職の役割について理解を深める。
到達目標
1. 地域看護学の基盤となる理念、諸理論について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ) 2. 地域看護の概要(目的、対象、方法、活動の場)を説明することができる。(DP4②-レベルⅠ、DP4①-レベルⅠ) 3. 地域看護活動の法的基盤について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ) 4. 地域看護活動および教育の歴史の変遷について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ) 5. 地域看護の活躍の場における看護職の役割について述べることができる。(DP4②-レベルⅠ)
学修(教育)方法
講義
評価方法(1) 総括的評価の対象
試験結果(70%)、学習到達度：課題レポート・感想等(30%)
評価方法(2) 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
人々の健康で幸福な生活とは、人々のもつ価値観や社会的背景を踏まえて多様であることを理解し、尊重できる。A-1-1① 看護職に求められる様々な役割を説明できる。A-1-1② 看護職の役割や活動の変遷、それに影響する事柄を理解できる。A-7-1② 看護職が活躍する多様な場とそこの役割を理解できる。A-7-2① 地域社会の変化、保健・医療・福祉の動向を踏まえ、今後の看護職に求められる役割や責任について考察できる。A-7-2② 健康に関連する主要な概念について説明できる。B-2-1② 多様な健康状態にある人に応じた健康の捉え方の重要性について理解できる。B-2-1⑤ 予防の概念について説明できる。B-2-1⑥ 生活習慣に関連付けた健康の概念や政策(プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動)について説明できる。B-2-3⑤ 個人のライフスタイルについて健康の側面からアセスメントする重要性について説明できる。B-2-3⑥ 人々に必要な地域のケアシステムやネットワークについて、関連機関や多職種と連携・協働し構築する必要性について説明できる。B-2-4② 訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、地域包括支援センター、子育て世代地域包括支援センター等の在宅ケア機関とその特性について説明できる。E-1-1② 人々が働く産業の場の特性について説明できる。E-1-1⑤ 国や地方自治体等、行政機関の特徴について説明できる。E-1-1⑦
評価方法(3) 評価基準
試験(70%)、課題レポート・感想等(30%)により総合的に評価する。 S.極めて良く理解している(90-100)、A.良く理解している(80-89)、 B.平均的に理解している(70-79)、C.最低限は理解している(60-69)、 D.理解が不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

事前学修/事後学修の内容・時間
・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答すること（15分）。

受講上の伝達事項

実務経験
○ 看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向 2025/2026』		厚生労働統計協会 2025	
2.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4-8058-8388-4

参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新版保健師業務要覧第4版2020年版 』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2381-9
2.	『最新公衆衛生看護学2022年版（総論・各論1・各論2）』	宮崎美佐子他	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2370-3
3.	『第4版最新保健学講座（全7巻＋別巻）』	金川克子他	メチカルフレンド社 2015	978-4-8392-2179-9
4.	『在宅看護論 自分らしい生活の継続をめざして 改定第2版』	石垣和子、上野まり編	南江堂 2017	978-4-524-25862-8
5.	『標準保健師講座1公衆衛生看護学概論第6版』	標 美奈子他	医学書院 2022	978-4-260-04707-4
6.	『標準保健師講座2 公衆衛生看護技術第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9
7.	『標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動第5版』	中谷 芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
8.	『公衆衛生看護学.Jp 第5版 Public Health Nursing in Japan』	荒賀直子他編	インターメディカル 2020	978-4-900828-81-0
9.	『公衆衛生マニュアル2020』	柳川 洋、中村好一	南山堂 2020	978-4-525-18738-5
10.	『新しい健康教育』	日本健康教育士養成機構編	保健同人社 2011	978-4832706569

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/11/06(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	地域看護に関する概念			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/11/10(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護に関する歴史、理論、目的、概要			
	担当者（所属）	清水 洋子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/11/10(月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	地域看護の意義、役割、活動の概要			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/11/13(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	地域看護の活動①（行政保健1）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/11/13(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護の活動①（行政保健2）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/11/17(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護の活動②（学校保健）			
	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/18(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	地域看護の活動③（産業保健）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/18(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	地域看護の活動④（在宅）			
	担当者（所属）				
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/26(水)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

科目名
地域包括ケア連携論
科目コード
N52R-222
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 南 龍馬
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
地域の包括的ケアにかかわる当事者の中で、チーム医療の基本的知識を習得するとともに、医療施設内における多職種の特徴を把握する。医療事故における医療安全および薬害事象をとおして、チーム医療における多職種連携と協働の方法を理解する。
到達目標
1. 地域の包括的ケアにかかわる当事者、専門職および関係者の役割を理解できる。(DP5-①レベルⅡ) 2. 地域の包括的における当事者を中心とする多職種連携・協働の方法について考えることができる (DP5-①レベルⅢ) 3. 医療におけるチームワークの重要性を理解し、有能なチームの一員となるめの方法を学ぶとともに、学生自身も複数の医療チームの一員であることを認識する。(DP5-②レベルⅠ・Ⅱ) 4. 職場における危険や潜在的リスクを特定し、評価および報告することをおして、リスクマネジメントの原則を適用する方法を学ぶ。 5. 患者や介護者が医療におけるパートナーとして協働できる方法を理解する。(DP5-②レベルⅢ) 6. 我が国の患者安全の背景の動向を理解する。 7. 医療事故・薬害事象をとおして、医療者・患者の多様な立場から問題発生 の背景と問題解決のために、多職種連携の状況と推進の方法について考えることができる。(DP5-②レベルⅣ)
学修（教育）方法
講義 AL：・知識の定着・確認：課題レポートを通して知識を習得する。 ・意見の表現・交換：薬害ワークショップでは、医学部生との混成グループで、グループワークをとおして、積極的に意見交換をして欲しい。 ・質問は、対面での口頭もしくは、講義担当者へのメールで受けつける。
評価方法（1） 総括的評価の対象
講義の視聴・出席・参加の態度とレポートの提出によって評価する。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1）チーム医療の必要性と重要性を説明できる。（A-5-1①、D6-2③） 2）医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。（B-2-4②、D6-3①②③） 3）医療上の事故等を防止するためには、個人の注意（ヒューマンエラーの防止）、組織的なリスク管理（制度・組織エラーの防止）が重要であることを説明できる。（D6-2②） 4）医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や、診療録（カルテ）改竄の違法性を説明できる。（DP5-①Ⅲ） 5）医療の安全性に関する情報を共有し、事後に役立てるための分析の重要性を説明できる。（D6-2⑦） 6）医療の安全性確保のため、職種・段階に応じた能力向上の必要性を説明できる。 7）医療上の事故等（インシデントを含む）が発生したときの緊急処置や記録、報告等の必要事項について理解できる。（D6-2⑧） 8）薬害事象、医療事故をとおして、チーム医療における多職種連携状況を把握し、協働を推進する方法を考えることができる。（D6-2⑤）
評価方法（3） 評価基準
・講義の参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20% ・レポート（体裁・表現力・論理性等）評価80%として、点数化を行って、 S：きわめて良く理解している（90点以上）、A：よく理解している（80-89）、 B：平均的に理解している（70-79）、C：最低限は理解している（60-69）、 D：理解不十分である(0-59) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

【事前学修】

・対面授業の前は、必ず、Webclassから講義資料を入手して読んでおくこと。

【事後学修】

・講義内容の振り返り、課題テストもしくは個別課題の取り組みを行って、知識を確実なものにする。

受講上の伝達事項

・「患者安全学」の回は、すべて医学部協働である。

・「チーム医療」の回は、3コマ収録配信で、2コマ分は、対面講義予定である。対面での討議では積極的に参加して欲しい。

・「薬害ワークショップ」では、医学部生と協働で薬害問題について議論する。積極的に参加して欲しい。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/01(月)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	患者安全学 1			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/01(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション・多職種連携			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/01(月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学 2			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/01(月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学 3			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/08(月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	患者安全学 4			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/08(月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	患者安全学 5			
	担当者（所属）	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/08(月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学 6			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/12(金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	患者安全学 7			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/06(月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 1：リハビリテーション			
	担当者（所属）	古江 俊一 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/10/06(月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	チーム医療 2：検査に関わる職種			
	担当者（所属）	三浦 ひとみ 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/06(月)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	チーム医療 3：入退院支援における看護職			
	担当者（所属）	縄島 正之 石井 奈三 辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/11/05(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	チーム医療 4：多職種連携：医療福祉相談ソーシャルワーカー			
	担当者（所属）	片岡 音子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/11/05(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 5：多職種連携：医療福祉相談ソーシャルワーカー			
	担当者（所属）	片岡 音子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/11/11(火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	薬害を考える 1【対面】			
	担当者（所属）	花房 規男 古武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/11/11(火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	薬害を考える 2【対面】			
	担当者（所属）	花房 規男 古武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
哲学A
科目コード
M12E-146
科目責任者(所属)
宮田 晃碩
科目担当者
宮田 晃碩
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
哲学を学ぶとはどういうことでしょうか。思想家の名前や概念を知ることその一部ですが、重要なのは「問いに息を吹き込む」仕方を学ぶことです。 例えば「世界は存在するのか」とか「人生の意味とは何か」といった問いは哲学的に見えますが、むやみに言葉を連ねても、それは哲学と言えないでしょう。その問いを、きちんと扱えるようになることが大事です。そのために哲学の伝統的な議論を学ぶことは、それなりに意味があります。しかし、いかにも哲学らしい問いに取り組まねばならない、というわけでもありません。もっと日常的な問いでも哲学はできます。例えば「毎日3食食べるべきか」とか「親に逆らってはいけないのか」といった一見子どもじみた問いでも哲学的に考えることは可能です。そのために有効な手段は「対話」です。 前期の授業では3つのテーマを立て、それぞれについて2回の講義、2回の対話を行う予定です。テーマは「自己と他者」、「言葉と世界」、「生活と環境」です。講義では、各テーマに関する哲学者たちの議論を紹介したうえで、特に「ケア」の文脈でどのようなことが議論・実践されているかを紹介します。また哲学者たちの議論も紹介しますが、日常のなかから問いを立てて対話することもこの授業の狙いです。「哲学対話」という手法を紹介するので、自分たちで問いを立てて、自由に語り合ってみましょう。そこでは特に知識は必要ないので、安心して考えることを楽しんでほしいと思います。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I -2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。 リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1）問いを自ら作ることができる。 2）対話に積極的に参加できる。 3）リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。
評価方法（3） 評価基準
リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。 上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。
S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

受講上の伝達事項

・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。

・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。

・教科書は特にありません。必要な教材・資料はコピーやPDFで配布します。

・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とし、遅くとも授業を実施した週のうちに提出してもらいます。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション：哲学を学ぶとは			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話・哲学プラクティスの紹介			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者：講義（哲学史から）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者：講義（ケアの文脈へ）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者：問いを広げる			

	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	自己と他者：皆さんの問いへの応答			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界：講義（哲学史から）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界：講義（ケアの文脈へ）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界：問いを広げる			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	言葉と世界：皆さんの問いへの応答			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境：講義（哲学史から）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境：講義（ケアの文脈へ）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境：問いを広げる			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	生活と環境：皆さんの問いへの応答			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学エッセイを書いてみる			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
哲学B
科目コード
M12E-147
科目責任者(所属)
宮田 晃碩
科目担当者
宮田 晃碩
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
「哲学」と聞くと、抽象的な問題について昔の人や偉い学者が議論しているイメージがあるかもしれません。しかし哲学において重要なことは、現実の物事について、自分なりの問いを立てて今一度考え、それを人と分かち合うことです。思想家の名前や概念を知識として覚えるよりも、自分自身が考えることが重要です。 後期の授業では、石牟礼道子による文学作品『苦海浄土：わが水俣病』を読みつつ、そこから哲学的な問いを発見し、一緒に考えていきます。この作品は水俣病の事実について多くのことを教えてくれますが、同時に私たちの常識を問い直すさまざまな種を含んでいます。家族とは何か、命とは何か、言葉で何が伝えられるのか……等々。 『苦海浄土』を読み進めながら語り合い、ところどころで「言葉」「痛み」「いとおしさ」「責任」といったテーマに即して講義を行います。「哲学対話」という手法を紹介しますが、特に難しいことはありません。皆さんがじっくり考え、自由に語り合う時間になればと思っています。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。 I -2-C-(1-2)-①
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
毎回のリアクションペーパーを80%、出席と授業中の参加度を20%として評価します。 リアクションペーパーの提出については初回授業および毎回の授業で指示します。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 1）問いを自ら作ることができる。 2）対話に積極的に参加できる。 3）リアクションペーパーで自分が考えたこと、新たに疑問に思ったことを書くことができる。
評価方法（3） 評価基準
リアクションペーパーの内容と提出回数で80、授業での参加度で20、合計100点満点で評価する。 上記総括的評価の対象について、全ての総合点（100点満点）で60点以上を合格とする。 S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
受講上の伝達事項

- ・履修者が多い場合、授業の形態を変更する可能性があります。
- ・講師の都合に応じて、オンデマンド（動画配信）授業を利用したり、各回の順序を入れ替えたりすることがあります。その際には必ず連絡しますので、注意してください。
- ・リアクションペーパーの提出は原則として当日中とし、遅くとも授業を実施した週のうちに提出してもらいます。
- ・石牟礼道子『苦海浄土：わが水俣病』（講談社、2004年）を教科書として使います。できれば第2回の授業までに入手してください。
- ・もうひとつ参考図書に挙げている『苦海浄土：全三部』は授業内でときどき参照しますが、入手は必須ではありません。
- ・その他、必要な教材・資料はPDF等で配布します。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『苦海浄土：わが水俣病』	石牟礼道子	講談社 2004	978-4062748150

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『苦海浄土：全三部』	石牟礼道子	藤原書店 2016	978-4865780831

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	イントロダクション：『苦海浄土』と哲学			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話を体験する			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える（１）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義：言葉について考える			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話（１）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える（２）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義：痛みについて考える			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話（２）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える（３）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義：いとおしさについて考える			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話（３）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2025/12/10(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える（４）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	講義：責任について考える			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	哲学対話（４）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	選択科目	-	15:20-16:30
	タイトル	『苦海浄土』から考える（５）			
	担当者（所属）	宮田 晃碩			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
日本国憲法（保選）
科目コード
N12E-149
科目責任者(所属)
杉山 幸一
科目担当者
杉山 幸一
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
憲法は、「統治機構」と「人権」の二つの部分から成る。この二つは相互に密接に結びついている。すなわち、憲法は国民の人権を保障することに主眼があり、そのために権力分立を基本とする統治機構がつくられているのであり、権力分立に基づく統治機構は人権保障に奉仕する。権力の濫用が防止され、国民の権利・自由が保障されることで、「人間の尊厳」が確保される。これが憲法の構造であり目的である。ただし、憲法は国家という基礎の上に成立すること、そして憲法は国家の独立と平和が確保された状況で正常に機能することを忘れてはならない。この憲法の基本的な考えをまず理解し、その上で、成立当時とは大きく異なる政治・経済・社会・国際関係の中に置かれている日本国憲法の抱える問題点を考える。それがこの講義の目的である。
到達目標
1. 憲法とはどのような法であるかを説明できる。 2. 日本国憲法の構造を説明できる。 3. 日本国憲法の成立過程を説明できる。 4. 日本国憲法の基本原理とその相互関係を説明できる。 5. 日本国憲法における権力分立を説明できる。 6. 日本国憲法における人権の分類を説明できる。 7. 日本国憲法の改正手続を説明できる。
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
参加の態度10%、レポート等の提出物40%、定期試験50%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
講義を踏まえ、 1) 到達目標を踏まえた論述式問題 2) 憲法学の基本概念のいくつかを説明する問題 3) 日本国憲法の重要条文の文言を問う問題 を出題し、評価する。
評価方法（3） 評価基準
試験の成績、受講態度を総合し、100点満点にて点数化する。そのうえで、 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
【事前学修】 授業回ごとに教科書の該当ページを熟読し、憲法に関するニュースや問題について調べておくこと。 【事後学修】 各授業終了後、メモした資料やノートを整理し、内容を整理しておくこと。

受講上の伝達事項				
実務経験				
教科書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『日本国憲法』	東裕編	弘文堂 2022年	978-4-335-00249-6
参考書				
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/22(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	ガイダンス（法律とは何か）			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/22(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	憲法総論			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/22(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	日本憲法史			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/29(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	国民主権と象徴天皇			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/29(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	平和主義と戦争放棄			

	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/29(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	人権総論			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/10/06(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	幸福追求権と法の下の平等			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/10/06(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	思想及び良心の自由と信教の自由			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/06(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	表現の自由と学問の自由			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/10/20(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	経済的自由権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/20(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	人身の自由と国務請求権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/10/20(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	社会権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/10/27(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	行政権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/10/27(月)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	司法権			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/10/27(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	財政、地方自治、憲法改正			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/11/10(月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	杉山 幸一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

科目名
病態学Ⅱ
科目コード
N32R-174
科目責任者(所属)
秋澤 叔香
科目担当者
秋澤 叔香
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
病態学概論での学修を基盤とし、病態学Ⅰに引き続き各臓器・組織について、病変がどのように現れるのか、その病態生理、症状、診断法、治療法について学修する。
到達目標
1. 人体を構成する各器官の構造、配置や走行を観察し説明できる。 2. 各器官の正常の形態と機能を理解し、それぞれの基本的機能を述べることができる。 3. 健康と病気の違いについて考える事ができる。 4. 各疾患の主な症状とその病態について説明できる。 5. 各疾患の診断と主な治療について説明できる。 6. 臨床検査の必要性、方法、注意点について説明できる。 7. 各疾患の基本を理解した上で看護上の重要な点について考え展開させることができる。 8. 薬物の基本的作用と副作用、使用上の注意点について述べる事ができる。 9. 手術侵襲に伴う疼痛やストレスが循環・呼吸・代謝に及ぼす影響について理解する。 (DP-3レベル1)
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
参加の態度10%,定期試験90%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
視覚器、聴覚・平衡覚器、嗅覚器、味覚器の構造と機能を説明できる。C-3-2)-(5)④ 各内分泌系の構造と機能、調節機構を説明できる。C-3-2)-(5)⑤ 加齢（更年期を含む）に伴う身体的・心理的・社会的変化を説明できる。C-3-3)-(2)④ 人工臓器、透析、臓器移植・再生医療を概説できる。C-5-2)⑧ 消化器系の健康障害と人間の反応について概説できる。 主な口腔・咽頭の疾患、う歯、歯周病、嚥下障害、嘔気・嘔吐、主な消化管疾患、腹痛・腹部膨満、イレウス、排便障害、下血・黄疸、主な肝臓・胆嚢・膵臓疾患、腹壁・腹膜・横隔膜の疾患、先天性消化器疾患等C-5-3)-(4)① 水電解質・酸塩基平衡系の健康障害と人間の反応について概説できる。浮腫・脱水、電解質の異常、アシドーシス・アルカローシス等C-5-3)-(6)① 泌尿器系、生殖器系の健康障害と人間の反応について概説できる。 主な上部尿路疾患、主な下部尿路疾患、主な排尿障害、女性生殖器の疾患、乳腺の疾患、男性生殖器の疾患、生殖機能障害、性感染症、性分化疾患等 C-5-3)-(7)① 感覚器・神経・運動器系の健康障害と人間の反応について概説できる。 視覚障害、聴覚・平衡機能障害、嗅覚障害、味覚障害、皮膚障害、主な脳脊髄疾患、頭痛、運動の異常（麻痺・失調）、言語障害、認知症、主な末梢神経疾患、主な骨・関節・骨髄疾患等C-5-3)-(9)①
評価方法（3） 評価基準
定期試験、レポート、出席を総合し、100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学修：講義までに各自で講義資料を学修して参加する。
事後学修：講義後、各自で復習テストを行う。教科書、参考図書も学修時に使用する。

受講上の伝達事項

『病態学Ⅰ』の履修を前提とする。
受講上の留意事項：事前にWebclassへ講義資料を掲載する。

実務経験

○

大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『『看護のための臨床病態学（改訂5版）』』	西南女学院大学 学長 浅野嘉延 編 熱海よしやまクリニック 吉山直樹 編	南山堂 2023 年	978-4-525-50515-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『『臨床病態学Ⅰ 巻（第2版）』』	北村 聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
2.	『『臨床病態学Ⅱ 巻（第2版）』』	北村 聖編	ヌーヴェルヒロカワ 2013年	
3.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論（第9版）』』	北島政樹他	医学書院 2017年	
4.	『『系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（第11版）』』	青木照明他	医学書院 2017年	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/09(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器外科 1)			
	担当者（所属）	小川 真平			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/04/09(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	消化器外科 2)			
	担当者（所属）	小川 真平			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/04/10(木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	消化器内科 4)			
	担当者（所属）	菊山 正隆			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/14(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	整形外科 1)			
	担当者 (所属)	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/14(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	消化器内科 1)			
	担当者 (所属)	中村 真一			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/04/14(月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	脳神経内科 1)			
	担当者 (所属)	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/04/15(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	腎疾患 1)			
	担当者 (所属)	大坪 茂			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/04/15(火)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	腎疾患 1)			
	担当者 (所属)	大坪 茂			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/04/17(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	消化器内科 肝疾患			
	担当者 (所属)	小木曽 智美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/04/21(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	整形外科 2)			
	担当者 (所属)	富永 絢子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/04/24(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	脳神経内科2)			
	担当者 (所属)	飯嶋 睦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/04/25(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	眼科 1)			
	担当者 (所属)	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/05/08(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	腎疾患 3)			
	担当者 (所属)	片岡 浩史			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/05/08(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	脳神経内科 3)			
	担当者 (所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/05/22(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	皮膚科疾患			
	担当者 (所属)	竹中 祐子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/05/23(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	眼科 2)			
	担当者 (所属)	篠崎 和美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2025/06/05(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	脳神経外科 1)			
	担当者 (所属)	落合 卓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17

18.	2025/06/05(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	脳神経外科 2)			
	担当者 (所属)	落合 卓			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2025/06/09(月)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	婦人科疾患と女性医療			
	担当者 (所属)	古形 玲美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2025/06/12(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	耳鼻咽喉科 1)			
	担当者 (所属)	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
21.	2025/06/12(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	耳鼻咽喉科 2)			
	担当者 (所属)	中上 桂吾			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				21
22.	2025/06/12(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	泌尿器科 1)			
	担当者 (所属)	中山 貴之			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				22
23.	2025/06/12(木)	6 時限	講義	講義室 305	16:35-17:45
	タイトル	泌尿器科 2)			
	担当者 (所属)	中山 貴之			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				23
24.	2025/06/16(月)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	消化器内科 3)			
	担当者 (所属)	米澤 麻利亜			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				24
25.	2025/07/07(月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40

タイトル	試験	
担当者（所属）	秋澤 叔香	
コアカリキュラム/S10国試出題基準		
講義資料番号/連番(LMS)		25

科目名
文化人類学（後期）
科目コード
C22E-157B
科目責任者(所属)
穴戸 佳織
科目担当者
穴戸 佳織
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。
到達目標
文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。（DP2-レベルⅠ） 文化とはなにか、という問いについて説明できる。（DP1-レベルⅠ） 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。（DP2-レベルⅠ）
学修（教育）方法
講義 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し、提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は、リアクションペーパーに書く、授業時に口頭で言う、メールにて受付し、次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートに書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートに書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真、動画などにより、具体的に説明する。
評価方法（１） 総括的評価の対象
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。B-1① ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。B-2-3① 生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。C-2-1)-(1)② 生活における性と生殖について理解できる。C-2-1)-(2)④ 生活における仕事と余暇について理解できる。C-2-1)-(2)⑦ 生活の中の学習行動について理解できる。C-2-1)-(2)⑨ 外部から五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を通して得られた感情について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。C-2-1)-(3)④ 夫婦関係が形成される過程について理解できる。C-2-2② 家族の社会化機能を理解できる。C-2-2⑦ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。C-2-4① 食文化と食生活の定義について説明できる。 宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 食の国際化について説明できる。 嗜好品の定義と事例について説明できる。B-2-2③ 清潔観と身体管理について説明できる。C-2-1 民族文化と観光の関連性について説明できる。 日本文化にみられる国際化について説明できる。

評価方法（３） 評価基準																													
定期試験（レポート）、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。																													
S極めて良く理解している(90-100) A良く理解している(80-89) B平均的に理解している(70-79) C最低限は理解している(60-69) D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。																													
事前・事後学修																													
事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。 事後学修：講義復習テストに回答する。																													
受講上の伝達事項																													
(1) 特になし (2) 課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。 (3) 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。																													
実務経験																													
教科書																													
参考書																													
<table><tr><th>No</th><th>書籍名</th><th>著者名</th><th>上段：出版社 下段：出版年</th><th>ISBN</th></tr><tr><td>1.</td><td>『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』</td><td>E.Aシュルツ他</td><td>古今書院 1993/1995</td><td>978-4772213899/978-4772213981</td></tr><tr><td>2.</td><td>『文化人類学入門』</td><td>斗鬼正一</td><td>ミネルヴァ書房 2003</td><td>978-4623037261</td></tr><tr><td>3.</td><td>『人類学ワークブック』</td><td>小林孝広・出口雅敏</td><td>新泉社 2010</td><td>978-4787708045</td></tr><tr><td>4.</td><td>『ようこそ文化人類学へ』</td><td>川口幸大</td><td>昭和堂 2017</td><td>978-4812216064</td></tr></table>					No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981	2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261	3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045	4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN																									
1.	『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981																									
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261																									
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045																									
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064																									
関連リンク																													
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK																													

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とはなにか)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			

	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
文化人類学（前期）
科目コード
C22E-157
科目責任者(所属)
穴戸 佳織
科目担当者
穴戸 佳織
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
文化人類学を学ぶ目的は、異文化を理解することによって自己の文化を相対化する視点を獲得することである。世界的に人的・物的交流が盛んになっている現在、医療の現場でも、文化的背景が異なる人々を避けて通ることはできない。この講義では、文化人類学の考え方、手法、親族構造と家族、遊びや儀礼、食文化、嗜好品、清潔観、色や音のとらえ方、地域社会、観光、国際化と日本文化など現実的な素材から人間の行動様式を考察していきたい。
到達目標
文化人類学を学ぶ意義について、説明できる。（DP2-レベルⅠ） 文化とはなにか、という問いについて説明できる。（DP1-レベルⅠ） 文化人類学史上の様々な視点について、それぞれ説明できる。（DP2-レベルⅠ）
学修（教育）方法
講義 知識の定着・確認：講義復習テストをリアクションペーパー（毎回の授業時に教場で配布）に回答し、提出する。 意見の表現・交換；リアクションペーパーに意見を書く。質問は、リアクションペーパーに書く、授業時に口頭で言う、メールにて受付し、次回の授業時に教員が回答する。 応用志向：期末に課される課題レポートを書く。 知識の活用・創造：期末に課される課題レポートを書く。 その他（工夫していること）：できるだけ図表や写真、動画などにより、具体的に説明する。
評価方法（１） 総括的評価の対象
参加の態度10%、リアクションペーパー等の提出物20%、定期試験（レポート）70%
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等、地域の特性を捉える方法について説明できる。B-1① ライフスタイルの背景にある文化を理解し、多様なライフスタイルを理解できる。B-2-3① 生活における習慣、生きがい、信仰活動について理解できる。C-2-1)-(1)② 生活における性と生殖について理解できる。C-2-1)-(2)④ 生活における仕事と余暇について理解できる。C-2-1)-(2)⑦ 生活の中の学習行動について理解できる。C-2-1)-(2)⑨ 外部から五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を通して得られた感情について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 各生活行動を統合して対象者の生活について理解できる。C-2-1)-(2)⑫ 地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解できる。C-2-1)-(3)④ 夫婦関係が形成される過程について理解できる。C-2-2② 家族の社会化機能を理解できる。C-2-2⑦ 地域社会の文化、慣習が生活に及ぼす影響について説明できる。C-2-4① 食文化と食生活の定義について説明できる。 宗教と慣習による食物分類選択について説明できる。 食の国際化について説明できる。 嗜好品の定義と事例について説明できる。B-2-2③ 清潔観と身体管理について説明できる。C-2-1 民族文化と観光の関連性について説明できる。 日本文化にみられる国際化について説明できる。

評価方法（３） 評価基準																													
定期試験（レポート）、リアクションペーパー、参加態度を総合し、100点満点にて点数化する。																													
極めて良く理解している(90-100) A良く理解している(80-89) B平均的に理解している(70-79) C最低限は理解している(60-69) D理解・不十分である(0-59)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。																													
事前・事後学修																													
事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。 事後学修：講義復習テストに回答する。																													
受講上の伝達事項																													
(1) 特になし (2) 課題のフィードバック方法 各回リアクションペーパーの提出が必要である。リアクションペーパーに記載された感想、質問などは授業内で回答する。 (3) 教科書は、必要に応じてプリントを配布する。授業に関する質問の問い合わせは教室、または学務課を通して、または授業中にお知らせするメールアドレスにて受けつける。																													
実務経験																													
教科書																													
参考書																													
<table><tr><th>No</th><th>書籍名</th><th>著者名</th><th>上段：出版社 下段：出版年</th><th>ISBN</th></tr><tr><td>1.</td><td>『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』</td><td>E.Aシュルツ他</td><td>古今書院 1993/1995</td><td>978-4772213899/978-4772213981</td></tr><tr><td>2.</td><td>『文化人類学入門』</td><td>斗鬼正一</td><td>ミネルヴァ書房 2003</td><td>978-4623037261</td></tr><tr><td>3.</td><td>『人類学ワークブック』</td><td>小林孝広・出口雅敏</td><td>新泉社 2010</td><td>978-4787708045</td></tr><tr><td>4.</td><td>『ようこそ文化人類学へ』</td><td>川口幸大</td><td>昭和堂 2017</td><td>978-4812216064</td></tr></table>					No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981	2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261	3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045	4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN																									
1.	『文化人類学Ⅰ／Ⅱ』	E.Aシュルツ他	古今書院 1993/1995	978-4772213899/978-4772213981																									
2.	『文化人類学入門』	斗鬼正一	ミネルヴァ書房 2003	978-4623037261																									
3.	『人類学ワークブック』	小林孝広・出口雅敏	新泉社 2010	978-4787708045																									
4.	『ようこそ文化人類学へ』	川口幸大	昭和堂 2017	978-4812216064																									
関連リンク																													
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK																													

授業予定表					
1.	2025/04/23(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション(文化人類学とは)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	文化人類学の手法			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	遊び、芸術、神話、儀礼			

	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	親族、結婚、家族			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	生産活動の生業			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	飲料のグローバル化(茶の飲用法の変遷)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	食文化における宗教的なタブー			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	嗜好品(タバコ、大麻、アルコールなど)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	清潔観(身体管理)			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は色をどう見ているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人は音をどう聞いているのか			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	人と地域社会のつながり			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	観光と比較文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	国際化と日本文化			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	5 時限	講義	講義室 304	15:15-16:25
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	穴戸 佳織			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
保健医療統計学
科目コード
N62R-232
科目責任者(所属)
東垣内 徹生
科目担当者
東垣内 徹生
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年前期 その他 その他 -

目的
1. 保健医療に関する各種の統計指標を読む、あるいは疫学を理解するための基礎となる知識を得る。 2. 保健師の国家資格を得るために必要な統計学の知識を身につける。 3. 卒論で調査を行うために必要な統計手法について理解する。
到達目標
保健医療に関する各種の統計指標や調査結果を最適に解釈、記述する手法について学ぶことで、基本的統計や指標について説明できるようになる。また、統計リテラシーを獲得できる。
学修（教育）方法
資料の提示及び毎回の課題により知識の定着と確認を行う。
評価方法（1） 総括的評価の対象
定期試験100%で評価する。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1) 統計手法の分類 2) 測定の尺度 3) 度数分布表 4) 代表値 5) 散布度 6) 分布型 7) 相関係数と散布図 8) 推測統計の考え方 9) 点推定と区間推定 10) 検定の考え方 11) 平均値の検定 12) クロス集計表の検定 13) 統計手法の分類と整理の仕方 14) 適切な統計図表の選択方法
評価方法（3） 評価基準
定期試験の結果を100点満点にて点数化する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修

毎回の課題に必ず取り組むこと。講義後、課題のポイントを中心に1時間程度その回の復習をすること。このことが次回の予習にもなる。また、全講義終了後に全体をまとめなおすこと。これらの学習が定期試験の結果に直結する。

受講上の伝達事項

毎回の課題は何が正答なのかではなく、どうしてそれが正答なのかを必ず確認すること。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/10(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	保健医療統計の概要			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/04/10(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	測定尺度の分類			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/04/10(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	度数分布表とヒストグラム			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/04/17(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	代表値			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/04/17(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布度			

	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/04/24(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	正規分布			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/04/24(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計グラフ			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/05/08(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母集団と標本、推定、信頼区間			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/05/08(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/06/05(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	クロス集計表とリスクの指標			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/06/05(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	クロス集計表の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/06/12(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	2つの平均値の差の検定			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/06/12(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	散布図と相関係数			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/06/19(木)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	共変関係の解釈			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/06/19(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	統計手法のまとめ			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/07/03(木)	2 時限	講義	未定	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	東垣内 徹生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				16

科目名
母性看護学概論
科目コード
N42R-201
科目責任者(所属)
小川 久貴子
科目担当者
小川 久貴子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
母性看護学が担う役割と課題を女性のライフステージを通したヘルスケアから理解し、現代社会における女性を取り巻く事象について多角的に解釈できる基礎的能力を養う。
到達目標
- 母性看護学の特性および役割、倫理について述べるができる。Ⅳ-7-①-Ⅱ,Ⅳ-7-①-Ⅲ,Ⅳ-7-①-Ⅳ - 現代社会における女性を取り巻く事象や課題について多角的に解釈できる。Ⅰ-1-①-Ⅰ,Ⅰ-1-①-Ⅱ - 女性のライフステージにおけるホルモンの変化と身体的変化について述べるができる。Ⅱ-3-①-Ⅲ,Ⅱ-4-②-Ⅱ - 思春期の女性の特性とヘルスケアについて述べるができる。Ⅱ-4-②-Ⅲ - 更年期・老年期における女性の特性とヘルスケアについて述べるができる。Ⅱ-4-②-Ⅲ - 女性のライフステージにおける家族計画の特性と支援について述べるができる。Ⅱ-4-②-Ⅳ,Ⅲ-5-①-Ⅱ
学修（教育）方法
講義及び演習（事例）を取り入れたグループワーク（AL）を行う。 授業の内容の理解状況はWebクラスのミニテストで確認する。
評価方法（1） 総括的評価の対象
定期試験100%
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載 A 母性とは C-2-2)①～④、D-3-1)① B 母性看護学の意義・役割 C-2-2)②③⑥、D-3-1)②⑦ C 母性看護学の課題 C-2-2)④⑤、D-3-1)② D 母性看護における医療安全 D-6-2)① E 女性を取り巻く社会 D-3-1)③、E-1-1)④ F 世界の人口動態と母子保健 B-2-5)⑥、B-3-3)①、E-1-2)⑩ G 女性の生涯各期におけるホルモンの変化と身体の変化 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② H 思春期の特性 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② I 更年期・老年期の特性 C-3-2)-(5)⑥、D-3-1)② J 外国人妊産婦 D-3-1)⑦⑩ K ドメスティック・バイオレンス A-1-2)-(2)③、A-1-3)-(1) L 母性看護学における倫理の問題 A-1-3)-(2)③、B-3-2)-(1)①、B-3-2)-(2)①② M 家族計画の理念 C-2-1)-(2)⑩、C-2-1)-(3)① N 家族計画の特性と支援 C-2-1)-(1)①、C-2-1)-(2)⑩⑩ O 受胎調節法の種類と具体的方法 C-2-1)-(2)⑩、C-3-3)-(1)⑦
評価方法（3） 評価基準
定期試験で100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容・時間
評価項目の内容を予習・復習で理解し、ノートにまとめること。

受講上の伝達事項

受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
母性病態学と並行して学修する。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『母性看護学 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護』	板倉敦夫・松崎政代・渡邊浩子編集	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-3403-4

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/03(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母性（女性）看護学の概念および特徴			
	担当者（所属）	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/03(水)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	母性看護領域における倫理的問題、医療安全			
	担当者（所属）	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/05(金)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	世界の人口動態と母子保健			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/05(金)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/05(金)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	母性看護における諸問題(外国人、DV、など)			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/10(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	女性の生涯各期におけるホルモンと身体の変化			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/10(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	家族計画			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/25(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	家族計画			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/03(金)	1 時限	試験	-	09:00-10:10
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	小川 久貴子 飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
母性病態学
科目コード
N32R-180
科目責任者(所属)
田畑 務
科目担当者
田畑 務
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2 年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
妊娠の成立、妊娠の正常な経過および分娩による生体の生理学的変化について論じる。またこれらの異常経過における病態・診断・治療について述べる。さらに、女性特有な疾患について論じる。
到達目標
看護実習の現場で役に立つように、正常妊娠と異常妊娠、分娩の生理と三要素、正常産褥と異常産褥ならびに不妊症に関して、基礎的な知識を取得することを到達目標とする。
学修（教育）方法
講義
評価方法（１） 総括的評価の対象
試験(100%)により評価を行う。 ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
I．妊娠 II．不妊・避妊 III．分娩 IV．産褥 V．思春期、更年期
以上、5つの項目について説明できるようにする
評価方法（３） 評価基準
試験100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
事前・事後学修
・事前学修：講義資料を読んで講義に参加する。 ・事後学修：講義復習テストに回答する。
受講上の伝達事項
・テキストは使用せず必要に応じてプリントを配付する ・受講上の留意事項 私語をつつしみ講義を聞くこと
実務経験

○					大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う				
教科書									
参考書									
No	書籍名			著者名		上段：出版社 下段：出版年		ISBN	
1.	『母性看護学[1] 母性看護学概論 第14版』			森恵美		医学書院 2021			
2.	『母性看護学[2] 母性看護学各論 第14版』			森恵美		医学書院 2021			
3.	『産婦人科専門医のための必須知識2022年度版』			日本産婦人科学会		日本産科婦人科学会 2022			
関連リンク									
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK									

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/18(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	正常妊婦の管理，分娩の生理，三要素，正常産褥，異常産褥			
	担当者（所属）	川道 弥生			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/29(月)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	不妊治療			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/29(月)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	不妊治療に関わる女性への母性看護			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/09(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	分娩異常			
	担当者（所属）	横井 咲絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/16(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	異常妊娠（1）			

	担当者（所属）	中林 章			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/22(水)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	異常妊娠（2）前置胎盤、FGR,羊水過多過少、合併症妊娠			
	担当者（所属）	横井 咲絵			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/04(火)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	思春期			
	担当者（所属）	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/04(火)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	更年期			
	担当者（所属）	小川 久貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/14(金)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	田畑 務			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9

科目名
薬理学
科目コード
N32R-176
科目責任者(所属)
松浦 勝久
科目担当者
松浦 勝久
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年通年 その他 その他 -

目的
最適な薬物療法を行うための基礎的知識の修得を目的とする。薬物と生体の反応、特に薬物の作用と副作用、そして各種の薬物の特徴等について薬物を正しく用いる基礎知識を修得する。また新薬の開発に必要な臨床試験における科学的・倫理的側面、医薬品に関する法的規制、病院内での具体的な医薬品の管理方法、さらに薬害問題についても学び、最適な薬物療法における看護師の役割について修得する。
到達目標
1) 主要な薬物の生体における作用点、作用機序を理解する。 2) 薬物の体内動態（吸収、分布、代謝、排泄）を理解する。 3) 薬物の重大な副作用を理解する。 4) 病態や症状の緩和、治癒の為に適応すべき薬物を理解する。 5) 医薬品開発の臨床試験における研究倫理について理解する。 6) 医薬品の法的区分を理解して、薬品の管理・取り扱い方法について説明できる。 7) 薬害被害者とその家族の心理や健康被害について理解し、概説できる。
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
試験（100％）で評価する。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1) 薬の概念（薬の歴史、薬の種類、薬局方、薬と法律） C-5-4)-(1)⑨ 2) 薬理作用（薬理作用の基本形式（興奮、抑制等）、作用部位、作用の選択性、特異性、主作用、副作用、有害作用）（C-5-4)-(1)① 3) 薬物の作用機序（薬物受容体、薬物の構造活性相関、細胞内情報伝達系、受容体を介さない作用） C-5-4)-(1)① 4) 薬効に影響する因子（用量、投与法、年齢、性、プラセボ、感受性、薬物相互作用、耐性・依存性） C-5-4)-(1)③, C-5-4)-(1)④ 5) 用量と反応の関係（治療量、致死量（ED50、LD50）、毒薬、劇薬、普通薬、用量―反応曲線） C-5-4)-(1)⑨ 6) 薬物の体内動態（薬物の血中濃度、吸収、体内分布、薬物代謝、排泄） C-5-4)-(1)②, C-5-4)-(1)⑤ 7) 薬事法による規制（毒薬、劇薬、普通薬、処方せん医薬品、習慣性医薬品、生物由来製品、特定私物由来製品の区分と管理） C-5-4)-(1)⑨ 8) 麻薬および向精神薬取締法による規制（麻薬の特性と種類、麻薬施用者免許と麻薬処方せん、麻薬・向精神薬の管理） C-5-4)-(1)⑨ 9) 覚せい剤取締法による規制（覚せい剤の特性と種類、覚せい剤の管理） C-5-4)-(1)⑨ 10) 薬の副作用と薬害（薬の有効性と安全性情報、薬害の歴史、薬害防止対策、医療倫理と薬害、重篤副作用疾患別対応） C-5-4)-(1)⑩ 11) 薬害が被害者及び家族にもたらすもの（薬害被害者と遺族の心理、健康被害、偏見と差別、社会的支援） C-5-4)-(1)⑩ 12) 医薬品の開発と臨床試験（診療と研究、ヘルシンキ宣言、治験、CRC、リサーチナース） B-3-2)-(1)②, B-3-2)-(1)③ 13) 中枢神経作用薬（全身麻酔薬、催眠薬、抗不安薬、抗精神病薬、抗うつ薬、パーキンソン症候群治療薬、抗てんかん薬、麻薬性鎮痛薬） C-5-4)-(1)⑦ 14) 末梢神経作用薬（交感神経作用薬、副交感神経作用薬、神経節作用薬、筋弛緩薬、局所麻酔薬） C-5-4)-(1)⑦ 15) 生理活性物質（ヒスタミン、セロトニン、アンジオテンシン、エイコサノイド）、抗炎症薬 C-5-4)-(1)⑦ 16) 循環器系作用薬（強心薬、抗狭心症薬、抗不整脈薬、抗高血圧薬） C-5-4)-(1)⑦ 17) 利尿薬（浸透圧利尿薬、炭酸脱水酵素阻害薬、チアジド系利尿薬、ループ利尿薬、カリウム保持性利尿薬） C-5-4)-(1)⑦ 18) 子宮収縮薬（オキシトシン、プロスタグランジン、麦角アルカロイド） C-5-4)-(1)⑦ 19) 消化器系作用薬（消化薬、消化性潰瘍治療薬、下剤、催吐薬、制吐薬） C-5-4)-(1)⑦ 20) 呼吸器作用薬（呼吸興奮薬、鎮咳薬、去痰薬、気管支喘息治療薬） C-5-4)-(1)⑦

- 21) ホルモン・ビタミン（フィードバック機構、ホルモン作用と情報伝達、下垂体ホルモン、甲状腺ホルモン、副腎皮質ホルモン、性ホルモン、臓臓ホルモン、カルシウム調節ホルモン、他）C-5-4)-(1)⑦
- 22) 化学療法薬（抗感染症薬、消毒薬、抗腫瘍薬）C-5-4)-(1)⑦

評価方法（3）
評価基準

定期試験を、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

(1) 事前学習及び事後学習は、講義内容について教科書を参考に行うこと。

(2) 講義内容について予習し、授業中は内容の理解に努めること。分からないことがあった場合には積極的に質問し、授業の後には復習して理解を深めること。

受講上の伝達事項

(1) 受講までに人体の構造と機能について学修・履修しておくことが望ましい。

実務経験

○

大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門基礎分野 薬理学』	吉岡充弘 他	医学書院 2022	978-4-260-04716-6
2.	『系統看護学講座 別巻 臨床薬理学』	井上智子、窪田哲朗	医学書院 2024	978-4-260-05298-6

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『薬とのかかわり：臨床薬理学（シリーズ看護の基礎科学 第7巻）14刷』	中谷晴昭、大橋京一	日本看護協会出版会 2001	
2.	『標準薬理学 第7版』	鹿取 信 監 今井 正、宮本英七 編	医学書院 2015	
3.	『NEW薬理学 改訂第7版』	田中千賀子、加藤隆一	南江堂 2017	
4.	『医系薬理学 改訂2版』	遠藤 仁、橋本敬太郎、後藤勝年	中外医学社 2005	
5.	『新薬理学入門 改訂3版』	柳沢輝行、谷内一彦	中外医学社 2008	
6.	『日本薬局方解説書 第十八改正』	日本薬局方解説書編集委員会 編	中外医学社 2021	
7.	『臨床薬理学』	日本臨床薬理学会編	医学書院 2017	
8.	『薬がみえる vol. 1～4』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2015、2020	9784896325492

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/03(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	総論1 薬とは、薬理作用			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1

2.	2025/09/03(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経作用薬			
	担当者（所属）	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/11(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	総論2 薬物の体内動態、相互作用			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/11(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	末梢神経作用薬			
	担当者（所属）	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/17(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	循環器系作用薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/17(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	血液系作用薬、利尿薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/24(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	ホルモンと薬、子宮収縮薬			
	担当者（所属）	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/24(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	免疫と薬（オータコイド）			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/10/02(木)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10

	タイトル	消化器作用薬			
	担当者（所属）	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/10/02(木)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	呼吸器作用薬、抗炎症薬			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/08(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	感染症と薬			
	担当者（所属）	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/10/08(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	悪性腫瘍と薬、消毒薬			
	担当者（所属）	梶 健二郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/10/15(水)	1 時限	講義	講義室 305	09:00-10:10
	タイトル	医薬品の規制区分と取り扱い（医薬品と法）			
	担当者（所属）	塩川 満			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/10/15(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	薬害問題と防止対策・講演会（薬害被害者の体験）			
	担当者（所属）	塩川 満			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/10/22(水)	2 時限	講義	講義室 305	10:25-11:35
	タイトル	薬品の開発と臨床試験 - CRC -			
	担当者（所属）	縣 宗彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2025/10/29(水)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	期末試験			

担当者（所属）	松浦 勝久		
コアカリキュラム/S10国試出題基準			
講義資料番号/連番(LMS)			16

科目名
倫理学A
科目コード
M11E-138
科目責任者(所属)
磯部 悠紀子
科目担当者
磯部 悠紀子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
倫理学Aでは広く倫理学全体に目を向けていきます。 倫理学と聞いてどんなことをイメージするでしょうか。高校での倫理の印象から、人名や用語を覚えなくてはと思う人もいるかもしれませんが。しかしそれは試験というシステムがそうさせているだけのことです。本来の倫理学は、人間について、また人生について、視野を広げ深く思考する学問です。必要なのは記憶力ではありません。自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが何よりも大切です。 さて医療にかかわる倫理というと、生命倫理や医療倫理が思い浮かぶでしょうか。とはいえそうした比較的新しい応用的な領域であっても、倫理学の脈々たる歴史に裏打ちされた基礎的な理論に支えられています。したがって、倫理的なものの見方を体得し、自己の陶冶へと結びつけていくには、応用的な理論だけを視野に入れるのではなく、基礎となる理論から幅広くおさえておくことが肝要となります。 そこで倫理学Aでは以下を到達目標として設定します。 1. 倫理学の基礎的な理論について理解し、説明できる。 2. 基礎的な理論と応用的な理論とのつながりを理解し、説明できる。 3. それらを踏まえて自分の経験を分析したり、自分の考えとその根拠を説明したりできる。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ -4-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。Ⅰ -6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。Ⅰ -6-B-(3-4)-② 省察（振り返り）を実践できる。Ⅱ -2-A-(1-2)-③ 真摯に学びを励行できる。Ⅱ -2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。Ⅱ -2-D-(3-4)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
講義への参加姿勢（毎回のリアクションペーパーへの取り組みと質を含む）を50%、期末レポートを50%で評価します。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
自らの言動に責任を持ち、講義内容と真摯に向き合っている。 リアクションペーパーを通して学ぶ姿勢を伝えられている。 倫理学の基礎的な考えかたを理解し、説明できる。 応用的な理論を理解し、説明できる。 基礎的な考えかたと応用的な理論との結びつきを説明できる。 倫理的見地から自分の経験を分析することができる。 倫理的見地から自分の考えを論理的に述べるることができる。
評価方法（3） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。
事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修します。

受講上の伝達事項

各回のテーマに沿って講義を行います。

教科書は指定しません。また参考文献は授業内で適宜提示します。

授業の後にはリアクションペーパーを提出しましょう（Web）。リアクションペーパーも成績評価のための重要な資料の1つなので、つねに参加姿勢が問われていることを忘れないでください。自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが何よりも大切です。

リアクションペーパーには個別にコメントを付けていく予定です。質問が出されたときには個別に回答するほか、次の授業で紹介することがあります。

倫理的な主題は授業の中だけにあえるのではなく、日常にもあちこちに隠れています。それに気づくかどうかでも学修には大きな違いが生まれますので、日頃から自分なりに思考を巡らせてみてください。

授業中は授業に集中しましょう。モラルや品位を疑われるような行為が目に見え場合には退出を求めます。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：倫理学について			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について① 道徳と幸福は両立するか			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について② 道徳意識の由来			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/05/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	よい人生について③ 幸福主義と安楽死			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学① 利己主義から考える			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	帰結主義の倫理学② 功利主義と生命倫理、その問題点			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐって① 格差社会と無知のヴェール			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐって② 自由・平等・所有			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	正義をめぐって③ QOLとしてのケイパビリティ			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

12.	2025/08/27(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い① 人格論・パーソン論			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	倫理的な振舞い② 責任の問題と応用倫理			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	映像視聴②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
倫理学B
科目コード
M11E-139
科目責任者(所属)
磯部 悠紀子
科目担当者
磯部 悠紀子
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
倫理学Bでは生命の倫理に焦点を合わせていきます。 人はいつか必ず死を迎えます。その意味において、死は本来、つねに日常と隣り合わせのものです。医療に携わる立場であれば、専門的な知識や技術というフィルターの間、ある程度距離を取って死を捉えることができるかもしれません。自分自身の死ではないという第三者性もあります。一方、医療を受ける人々の多くはそうした専門的なフィルターを持ち合わせていないばかりか、死と対峙するのは本人であり家族です。死だけでなく、生命にかかわる現象全般に言えることですが、医療を施す側と医療を受ける側の間には当然ながら捉えかたの違いがあります。将来的に医療に携わろうとするなら、死について、またその手前にある生命の倫理について、専門性の枠にとらわれないところから、一度じっくりと思考を巡らせておくことには一定の意味があるはずです。 そこで倫理学Bでは以下を到達目標として設定します。 １．生命の倫理において問題となることがらを理解し、説明できる。 ２．複数の価値観があることを念頭に置きつつ、自分の考えを持つことができる。 ３．自分の言葉で考察を加えることができる。
到達目標
自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 倫理の概念について説明することができる。Ⅰ-6-B-(1-2)-② 倫理的問題を明らかにできる。Ⅰ-6-B-(3-4)-② 省察（振り返り）を実践できる。Ⅱ-2-A-(1-2)-③ 真摯に学びを励行できる。Ⅱ-2-D-(1-2)-② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。Ⅱ-2-D-(3-4)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（１） 総括的評価の対象
講義への参加姿勢（毎回のアクションペーパーへの取り組みと質を含む）を50％、期末レポートを50％で評価します。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
自らの言動に責任を持ち、講義内容と真摯に向き合っている。 アクションペーパーを通して学ぶ姿勢を伝えられている。 生と死にかかわる倫理において問題となることがらを理解し、説明できる。 複数の価値観に配慮しつつ、自分の考えを持つことができる。 安易に人の言葉を借りることなく、自分の言葉で考察を加えることができる。
評価方法（３） 評価基準
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90％以上）、A.良く理解している（80％以上90％未満）、B.平均的に理解している（70％以上80％未満）、C.最低限は理解している（60％以上70％未満）、D.理解が不十分である（60％未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とします。
事前・事後学修
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修します。
受講上の伝達事項

各回のテーマに沿って講義を行います。

教科書は指定しません。また参考文献は授業内で適宜提示します。

授業の後にはリアクションペーパーを提出しましょう（Web）。リアクションペーパーも成績評価のための重要な資料の1つなので、つねに参加姿勢が問われていることを忘れないでください。倫理学Bにおいても、自分の心で感じ取り、自分の頭で考え、自分の言葉で表現することが何よりも大切です。

リアクションペーパーには個別にコメントを付けていく予定です。質問が出されたときには個別に回答するほか、次の授業で紹介することがあります。

倫理的な主題は授業の中にだけあるのではなく、日常にもあちこちに隠れています。それに気づくかどうかでも学修には大きな違いが生まれますので、日頃から自分なりに思考を巡らせてみてください。

授業中は授業に集中しましょう。モラルや品位を疑われるような行為が目に見え場合には退出を求めます。

実務経験

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	イントロ：生命の倫理とは			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/01(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死ぬとはどのようなことか①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/10/08(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死ぬとはどのようなことか②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/10/15(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死を定義することはできるか①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	死を定義することはできるか②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	臓器、身体、いのちは誰のものか①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	臓器、身体、いのちは誰のものか②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	前半の振り返り			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	脳死臓器移植をめぐる問題①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	脳死臓器移植をめぐる問題②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死に急ぐ理由①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	死に急ぐ理由②			

	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	遺伝子と出生をめぐる問題①			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	遺伝子と出生をめぐる問題②			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	後半の振り返りと総括			
	担当者（所属）	磯部 悠紀子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
歴史学A
科目コード
M11E-140
科目責任者(所属)
菅原 薫仁
科目担当者
菅原 薫仁
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年前期 その他 その他 -

目的
歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることが、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。 A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。 B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。 ※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。Ⅰ-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。Ⅰ-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。Ⅰ-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。Ⅰ-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。Ⅰ-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。Ⅰ-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意思疎通ができる。Ⅱ-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。Ⅱ-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。Ⅱ-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。Ⅱ-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席：三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1) 歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2) 1) を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3) 2) を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥

評価方法（３） 評価基準				
上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。				
S.極めて良く理解している（90％以上）　A.良く理解している（80％以上90％未満） B.平均的に理解している（70％以上80％未満）　C.最低限は理解している（60％以上70％未満） D.理解が不十分である（60％未満）				
事前・事後学修				
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。				
受講上の伝達事項				
下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布（配信）するため、必ずしも購入する必要はない。 参考文献は、随時授業で指示する。 受講者数上限は、20名とする。				
実務経験				
教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョン・W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/04/23(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/05/07(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/05/14(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	日本近現代史概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3

4.	2025/05/21(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/05/28(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/06/04(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	変わる教科書(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/06/11(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/06/18(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/06/25(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	通説を疑う(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/07/02(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	史料を探して読む(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/07/09(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55

	タイトル	史料を探して読む(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/08/27(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2025/09/03(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2025/09/10(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	論文を探して読む(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2025/09/17(水)	6 時限	選択科目	-	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
歴史学B
科目コード
M11E-141
科目責任者(所属)
菅原 薫仁
科目担当者
菅原 薫仁
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
1 年生
開講期
1年後期 その他 その他 -

目的
歴史学とは何か。歴史“学”とは通説を疑い、史料に基づいて実証的に歴史を考える人文“科学”の一分野である。本講義は、①歴史学の考え方を身につけてもらうこと、②歴史学を学ぶことの意味や歴史学の面白さを知ってもらうことを目的としている。対象とする主なフィールドは過去の日本列島であり、資料や文献の豊富な近現代——明治時代と呼ばれる時代以降を中心に扱う。過去と現在では似ているところもあれば全く異なるところもある。共時的・共通的なありかたと、時代・地域による差異を知ることが、現代社会あるいは異文化理解を深めるきっかけとなるだろう。知識だけでなく視野と感性を広げ、社会的思考を培うことを目指す講義なので、歴史の知識の少ない学生の受講も歓迎する。気付いたことや疑問など随時質問を求める。 A（前期）：近年、これまで「通説」とされてきた歴史的事象が再考され、教科書の書き換えも進んでいる。それらはかつてどう説明されていて、そのどこが問題で、どのように変わってきたのか、現代に繋がりうる問題を取り上げる。加えて、実際に研究論文や史料を読むことを通じて歴史学への理解度を高めていく。 B（後期）：歴史学は様々な周辺分野と連関しながら発展してきた。本講義では特に社会学・アーカイブズ学・科学哲学などの成果に学びながら、歴史学の多様さについて理解を深めていく。 ※なお、出席者の人数・構成により内容を調整することがある。
到達目標
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。Ⅰ-2-A-(1-2)-① 仮説を導くことができる。Ⅰ-2-B-(1-2)-① 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。Ⅰ-2-B-(1-2)-② 既知と未知の問題を明らかにできる。Ⅰ-2-C-(1-2)-① 複数の問題解決法を考えることができる。Ⅰ-3-B-(1-2)-② 自分の考えを他者に伝えることができる。Ⅰ-4-A-(1-2)-① 社会的規範を守った生活ができる。Ⅰ-6-A-(1-2)-① 他者を尊重して対話ができる。Ⅱ-1-A-(1-2)-② 様々な年齢の他者と意思疎通ができる。Ⅱ-1-B-(1-2)-① 社会が期待する医師像を説明できる。Ⅱ-2-B-(1-2)-① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。Ⅱ-3-A-(1-2)-① 自分の考えの根拠を説明できる。Ⅱ-4-A-(1-2)-① 学んだことを他者に説明できる。Ⅱ-5-B-(1-2)-②
学修（教育）方法
講義
評価方法（1） 総括的評価の対象
① 期末レポートによる評価。歴史学に対する理解度を問う。 ② 授業への質疑から問題発見能力や積極性を評価する。 ③ 出席：三分の二を必須とする。 評価の比重は、①7割、②3割とする。①②ともに歴史知識の有無では評価しない。
評価方法（2） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1）歴史上の資料・文献を通して、過去の事象について理解・説明することができる。A-1-1)①、A-9-1)②、B-1-3)⑤、B-4-1)⑧ 2）1）を踏まえ、その文化的・社会的背景を理解・説明することができる。B-4-1)②～⑤・⑭、C-5-1)③、C-5-7)⑦・⑧ 3）2）を踏まえ、現代の医療従事者の社会的責任の果たし方について考え、説明することができる。A-1-3)②、A-2-2)②、B-4-1)⑥

評価方法（３） 評価基準				
上記の評価項目について、①期末レポートにて100点満点にて点数化を行い、さらに、講義に対する質疑への評価を3割の比重で加算し、総合点を100点満点で再計算し、60点以上を合格とする。				
S.極めて良く理解している（90％以上）　A.良く理解している（80％以上90％未満） B.平均的に理解している（70％以上80％未満）　C.最低限は理解している（60％以上70％未満） D.理解が不十分である（60％未満）				
事前・事後学修				
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。				
受講上の伝達事項				
下記教科書は講義全体にかかわる参考図書であるが、適宜プリントを配布（配信）するため、必ずしも購入する必要はない。 参考文献は、随時授業で指示する。 受講者数上限は、20名とする。				
実務経験				
教科書				
参考書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『岩波書店 新版 歴史とは何か』	E.H.カー著,近藤和彦訳	岩波書店 2022	978-4-00-025674-2
2.	『平凡社ライブラリー 30周年版 ジェンダーと歴史学』	ジョン・W.スコット著,荻野美穂訳	平凡社 2022	978-4-582-76930-2
関連リンク				
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/09/24(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	はじめに 授業の概要／歴史学を学ぶ意義			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2025/10/01(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学概論			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2025/10/08(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	史学史(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	3			

4.	2025/10/15(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	史学史(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/10/22(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/10/29(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/05(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と社会学(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/12(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とエゴ・ドキュメント			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/11/19(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	オーラル・ヒストリー			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/11/26(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/12/03(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55

	タイトル	歴史学とアーカイブズ学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2025/12/10(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(1)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/01/14(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(2)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
14.	2026/01/21(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	歴史学と科学(3)			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
15.	2026/01/28(水)	6 時限	選択科目	－	16:45-17:55
	タイトル	まとめ			
	担当者（所属）	菅原 薫仁			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
老年看護学概論
科目コード
N42R-197
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 石橋 タミ 鶴見 仁美
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
老年期にある対象の発達課題および加齢に伴う身体的・心理的・社会的特徴、そして基礎的な老年看護学を概観して理解する。また、高齢社会の動向を通して、高齢者の生活に関連する保健医療福祉の現状と課題についても概観する。
到達目標
1. 超高齢社会の現況と動向について説明できる。DP4-①-Ⅰ、DP5-Ⅰ 2. ライフサイクルと老年期の発達課題について説明できる。DP3-Ⅱ 3. 老年期における健康の考え方について説明できる。DP4-①-Ⅰ 4. 高齢者社会における保健・医療・福祉制度について説明できる。DP4-② -Ⅰ 5. 老年看護の特徴と特質について説明できる。DP4-② -Ⅰ 6. 老年看護に応用される理論について述べるができる。DP4-② -Ⅰ 7. 高齢者の権利擁護について説明できる。DP7①-Ⅳ 8. 高齢者のQOLを高めるための看護について考えることができる。DP1-Ⅳ、DP2-Ⅲ、DP3-Ⅲ
学修（教育）方法
老年病態学をふまえ、老年期における健康の考え方、発達課題、身体的・心理的・社会的な特徴、老年看護に応用される理論、倫理的問題について、以下のことに重点をおきながら、講義とAL（グループワークなど）を取り入れて行う。 ・知識の定着・確認：講義復習テスト、演習ワークシート、課題レポートなど ・意見の表現・交換：グループワーク、課題レポート ・応用志向：演習など ・知識の活用・創造：講義の中で事例などを通して、知識を活用し創造できるようにする。
評価方法（１） 総括的評価の対象
試験70点、課題レポート15点、演習15点
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 日本における超高齢社会の現状や今後の動向について説明できる。B-2-5①、B-2-6① 2. 高齢者の健康と暮らしについて説明できる。A-1-1①、B-2-1⑤ 3. 生涯発達における老年期の発達課題について説明できる。D-3-4)① 4. 加齢に伴う身体・心理・社会的変化の概要について説明できる。C-3-3)-(2)④ 5. 高齢者を取り巻く保健医療福祉制度の変遷と現状について説明できる。A-7-2②、B-2-5④ 6. 老年看護の成り立ちと期待される役割について説明できる。A-1-1②、A-7-1② 7. 老年看護を理解するための概念と理論について説明できる。C-1-1③ 8. 高齢者の権利とアドボガシーについて説明できる。A-1-2④、A-1-3③ 9. もてる力を活用した看護の必要性について自らの考えを述べるができる。A-3-1③
評価方法（３） 評価基準
試験、課題レポート、演習を総合して100点満点で評価する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学修：30分程度
・授業予定表記載の内容のテキスト該当ページを予習する。
2. 事後学修：60分以上
・老年看護学概論と当科目の内容と関連付けながら学修する。
・配布資料および教科書等を参考にして学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目
・心理学、倫理学、看護学概論
2. 課題のフィードバック方法
・講義内での解説やコメントなど
3. 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）
・事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。
4. 授業や演習でのレポート類の提出
・期限は厳守すること。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2025	9784260056892
2.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2025	9784260056830

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『最新 老年看護学 第4版』	水谷信子・水野敏子・高山成子 監修 三重野英子・會田信子・深堀浩樹（編集）	日本看護協会出版会 2025	9784818027855
2.	『厚生指標 国民衛生の動向』	厚生統計協会	厚生統計協会 年刊	
3.	『厚生労働白書』	厚生労働省	日経印刷 年刊	
4.	『高齢社会白書』	内閣府	日経印刷 年刊	
5.	『よくわかる高齢者心理学』	佐藤眞一、榎藤恭之	ミネルヴァ書房 2016	9784623076550
6.	『老年看護ゼンブガイド』	八島妙子	照林社 2022	9784796525596
7.	『老年看護学 概論と看護の実践 第6版』	奥野茂代、大西和子	ヌーベルヒロカワ 2018	9784861740718
8.	『老い上 (新装版)』	メモ・ド・ホーヴ・ワール	人文書院 2013	9784409230541
9.	『老い下 (新装版)』	メモ・ド・ホーヴ・ワール	人文書院 2013	9784409230558
10.	『改訂 身近な事例で学ぶ看護倫理』	宮脇美保子	中央法規出版 2020	9784805881187
11.	『選書 9 0 5 「老年症候群」の診察室 (朝日選書)』	大蔵暢	朝日新聞出版 2013	9784022630056

関連リンク

1.	厚生労働白書	https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/hakusho/
2.	高齢社会白書	https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/index-w.html
3.	一般社団法人 厚生労働統計協会	https://www.hws-kyokai.or.jp/

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2025/09/05(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の理解① 高齢者の健康と暮らし			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/09/05(金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の理解② ライフサイクルと老年期			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/09/16(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者を支える保険医療福祉			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/09/19(金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	老年看護の成り立ち			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/09/25(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	老年看護の倫理的課題			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/09/26(金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	高齢者疑似体験演習①A			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/09/26(金)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	高齢者疑似体験演習②A			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/09/26(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	高齢者疑似体験演習①B			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2025/09/26(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	高齢者疑似体験演習②B			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2025/09/30(火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	高齢者疑似体験演習③まとめ			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2025/10/10(金)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				11

科目名
老年病態学
科目コード
N32R-178
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 石橋 タミ 鶴見 仁美 萩原 慶子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
2年生
開講期
2年後期 その他 その他 -

目的
老年看護学の基礎的理解のために、老年期に起こりやすい疾病について、病態学・各論で学習している疾病の病態像を、老化という側面からとらえ直すことによって、高齢者に特徴的な病態・診断・治療について理解する。
到達目標
1. 老化の生理的特徴やメカニズムについて説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 2. 認知症を有する高齢者の特徴について理解できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 3. 精神・神経疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 4. 循環器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 5. 呼吸器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 6. 消化器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 7. 運動器の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ 8. 皮膚・感覚器系の疾患を有する高齢者の特徴について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4-①-Ⅰ
学修（教育）方法
老化とは何か、高齢者に多い疾患の病態・診断・治療について、以下のことに重点をおきながら、講義とAL（グループワークなど）を取り入れて行う。 ・知識の定着・確認：講義復習テストなど ・意見の表現・交換：グループワークなど ・応用志向：演習など ・知識の活用・創造：講義の中で事例などを通して、知識を活用し創造できるようにする。
評価方法（１） 総括的評価の対象
試験結果100%として評価する。
評価方法（２） 評価項目 「平成29年度看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の学修目標を記載
1. 加齢にともなう身体・心理的变化や老年症候群について説明できる。C-3-3)-(2)④、C-4-1)-(1)① 2. 認知症・軽度認知障害の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(9)① 3. 脳血管障害・パーキンソン病・うつ状態の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(9)①、C-5-3)-(10)① 4. 動脈硬化・高血圧症・虚血性心疾患・心不全・不整脈の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(1)① 5. 誤嚥性肺炎・閉塞性肺疾患、肺線維症、睡眠時無呼吸症候群の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(3)① 6. 逆流性食道炎・便秘・消化器の腫瘍の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(4)① 7. 大腿骨頸部骨折・変形性膝関節症・脊柱管狭窄症・骨粗鬆症の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(9)① 8. 褥瘡・皮膚掻痒症・白癬・白内障・緑内障の病態・治療・予防について説明できる。C-5-3)-(9)①、C-5-3)-(12)①
評価方法（３） 評価基準
試験結果、出席状況を総合し、100点満点で評価する。
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学修：30分程度

・授業予定表記載の内容のテキスト該当ページを予習する。

2. 事後学修：60分以上

・配布資料および教科書等を参考にして学修する。

・既習済みの人体の構造と機能、病態学概論、病態学Ⅰ・Ⅱ等と関連付けながら学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目

・人体の構造と機能、病態学概論、病態学Ⅰ・Ⅱ

2. 課題のフィードバック方法

・講義内での解説・コメントなど

3. 受講上の留意事項（準備状態・授業におけるルールなど）

・事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。

実務経験

○

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2025	9784260056830

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2024	9784260031868
2.	『最新 老年看護学 第4版』	水谷信子・水野敏子・高山成子 監修 三重野英子・會田信子・深堀浩樹（編集）	日本看護協会出版会 2025	9784818027855
3.	『改訂版 健康長寿診療ハンドブック第2版』	日本老年医学会(編集)	メジカルビュー社 2019	9784758304955
4.	『老年医学テキスト改訂第3版』	日本老年医学会（編集）	メジカルビュー社 2008	9784758304757
5.	『臨床老年医学入門第2版』	日野原重明 監修	医学書院 2013	9784260019118
6.	『ぜんぶわかる 高齢者のからだと病気』	秋下雅弘（監修）	成美堂出版 2021	9784415330808
7.	『高齢者の体の変化と病気がわかる解剖生理学』	竹内修二(監修)、松永保子（監修）	ナツメ社 2020	9784816369315
8.	『看護師・介護士が知っておきたい高齢者の解剖生理学』	野溝明子	秀和システム 2014	9784798042244
9.	『よくわかる高齢者の認知症とうつ病正しい理解と適切なケア』	長谷川和夫、長谷川洋著	中央法規出版 2015	9784805852439
10.	『認知症ケアガイドブック』	日本看護協会編	照林社 2016	9784796523851

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2025/10/28(火)	3 時限	講義	講義室 305	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の身体・精神機能の特徴			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2025/10/28(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴① 認知症			
	担当者（所属）	石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2025/11/04(火)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴② 精神・神経疾患			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2025/11/04(火)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴③ 循環器系			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2025/11/06(木)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴④ 呼吸器系			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2025/11/06(木)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑤ 消化機能			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2025/11/07(金)	4 時限	講義	講義室 305	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑥ 骨・運動系			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2025/11/07(金)	5 時限	講義	講義室 305	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の疾患の特徴⑦ 皮膚・感覚器系			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				8

9.	2025/11/14(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 石橋 タミ			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				9